

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

あ ん ど う あ き の ぶ
安 藤 明 伸

宮城教育大学 技術教育講座 准教授

略歴

北海道教育大学大学院 教科教育専修(修士)修了後、札幌市内公立校で技術科教諭を務め、2002年より宮城教育大学 技術教育講座にて、技術科教育・ICT教育に従事。特に、モバイルデバイスを学用品として利活用することについて継続して研究を続け、同テーマにて京都工芸繊維大学にて博士(学術)取得。スマートフォン、タブレット、スマートウォッチなど多様なモバイルデバイスを活用した授業記録・授業分析、教材開発を中心に、近年は教養としてのプログラミング学習や情報モラルに関する研究を進めている。タブレット端末を電子黒板にするアプリ(miyagiTouch)は、約2万ダウンロード。



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・仙台市プログラミング教育研究部会アドバイザー
- ・みやぎのICT教育研究専門部会指導助言者
- ・仙台市情報モラル教育推進会議アドバイザー
- ・宮城県総合教育センター 中学校技術・家庭研修会講師「プログラミング的思考の授業実践」
- ・一般社団法人 こどもコミュニティサイト協議会 コンテスト審査員
- ・仙台城南高校 授業作りプロジェクトICT活用研修会講演会講師

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- 1) 開隆堂、技術・家庭[技術分野]著者
- 2) 外部資金による研究(科研費、その他)
 - ・仮想空間を用いて子どもたちの技能を伸ばす教材の開発(代表)
 - ・技術科教育課程編成における最新の教科専門分野の動向を取り入れた内容論的研究(研究分担者)
 - ・デジタルネイティブの特長を伸ばす学習環境のデザインと実践(研究分担者)
 - ・現場教師の授業力向上を目指したクラウド型授業オンライン評価・コメントシステムの開発(代表)
 - ・子ども達の技能の家庭学習を支援し遠隔でトレーニングできる総合的学習システムの開発(代表)
 - ・情報端末に依存しない低水準入出力の実行可能なプログラミング学習環境の開発(研究分担者)
 - ・初等中等教育におけるテクノロジーに関する教育カリキュラムの再構築(研究分担者)
 - ・我が国に於ける各教科のデジタル教科書の活用及び開発に関する総合的調査研究(研究協力者)
 - ・障害者への合理的配慮を実現するための動作と所作の自己調整・学習メソッドの開発(代表)

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

学校におけるICT導入にあたっての校内研修等に関する助言
ICTを活用した授業作り入門(既存の授業の内容の一部をICTで置き換えたり拡張したりすることに関する助言)
ICTを活用した授業作り応用(ICTの特性を活かした授業設計のアレンジや授業の再構成・再定義に関する助言)
ICTを活用した授業分析・改善(授業検討・反省会のICT化に関する助言)
タブレット端末を電子黒板にするアプリを使用した授業支援に関する助言
教養としてのプログラミング学習の導入に関する助言

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

文部科学省 ICTの活用による学習に困難を抱える子どもたちに対応した指導の充実に係る調査研究事業 委員
文部科学省 研究開発指定校 宮城教育大学附属中学校研究開発運営指導委員
文部科学省 情報教育指導力向上支援事業委員
文部科学省 プログラミング学習に関する調査研究委員
大学教育再生加速プログラム外部評価委員会委員(仙台高等専門学校)
モバイル学会 田村博研究奨励賞優秀賞「Twitterと連動させた技能の自習用教材の開発」

関連URL

<https://www.facebook.com/ando.akinobu>
<http://miyakyo-u.academia.edu/AkinobuAndo>
<http://ci.nii.ac.jp/author?q=%E5%AE%89%E8%97%A4%E6%98%8E%E4%BC%B8&count=100&sortorder=1>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

い し の ま さ ひ こ
石 野 正 彦

上越教育大学
学校教育実践研究センター長
教授



略歴

- ・新潟県内小・中学校教諭・教頭・校長
- ・新潟県立教育センター指導主事(国語科)、副参事
- ・上越市教育委員会学校教育課副課長
- ・上越教育大学学校教育学系教授

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

新潟県教育ネットワーク(NEIN)の考案・設立
上越市教育委員会でCIO
新潟県内小中学校教諭を対象とした情報教育研修
新潟県立高校新任校長情報教育研修

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

上越情報教育研究会会長
上越教育大学附属中学校フューチャースクール／学びのイノベーション 研究代表
CEC ICT支援員に関する有識者調査研究検討委員
にいがた産業創造機構「教育関連システムIT戦略会議」事業アドバイザー
NPO法人JNK4 新情報教育目標リスト作成委員会委員
NTT-COM 確かな学力の育成に係る実践的調査研究委員

対応可能学校種

小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

対応可能な業務内容

導入に関する機器についてのアドバイス。BringYour Own Deviceの取組。
21世紀型能力や海外におけるフューチャースクール等の事例。
ICT支援員導入に関するアドバイス。
ICTを活用した授業の取組例。

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

日本教育工学協会 評議員
全国視聴覚教育連盟 視聴覚教育功労者表彰

関連URL

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

い な が き た だ し
稲 垣 忠

東北学院大学教養学部 教授

略歴

2000年 金沢大学大学院教育学研究科修了
2003年 関西大学大学院総合情報学研究科修了 博士(情報学)
2004年 東北学院大学教養学部人間科学科 講師
2007年 同准教授 ほかに宮城教育大学・宮城学院女子大学 非常勤講師
日本教育工学会・日本教育メディア学会理事など



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・宮城県みやぎICT教育推進会議有識者
- ・仙台市教育の情報化研究委員会委員
- ・鳥取県ICT活用教育推進協議会委員
- ・福島県郡山市情報教育検討委員会委員
- ・福島県新地町ICT活用協議会委員

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・「デジタル社会の学びのかたち」(翻訳)
- ・「学校間交流学習をはじめよう」
- ・「授業設計マニュアルVer.2」
- ・学校現場(小学校～高等学校)におけるICT活用および情報教育に関する研究支援・指導助言
- ・独立行政法人教員研修センター「学校教育の情報化指導者養成研修」講師
- ・情報教育に関する授業設計、学校と家庭の学習連携に関する調査研究

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校、中等教育学校

対応可能な業務内容

1. ICT環境整備に関する事項
ア)教育情報化推進計画の策定 ウ)ICT活用による効果及び予算確保事例 エ)ICT機器の整備計画の策定
2. 自治体によるモデル事業の実践に関する事項
ア)効果検証の方法。 イ)モデル事業の計画作成 ウ)モデル校教員のICT活用指導力の向上のための研修
エ)授業への導入事例及びICT活用の普及方策

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

日本教育工学会論文賞(平成19年)・日本視聴覚教育協会井内賞(平成22年)
文部科学省「情報活用能力調査」「先導的な教育体制構築事業新たな学びワーキンググループ」委員

関連URL

<http://www.ina-lab.net/>
<https://twitter.com/slty022>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

い ま だ こ う い ち
今 田 晃 一

文教大学教育学部 教授



略歴

1984年度神戸大学大学院教育学研究科修士課程修了後、大阪府公立中学校技術科教諭、大阪教育大学教育学部附属池田中学校教諭、大阪府教育委員会指導主事を経て、2002年度より文教大学教育学部心理教育課程に専任講師として着任。2006年3月神戸大学博士号(学術)取得後、准教授を経て2013年度より教授。2013年度より文教大学教育研究所所長を兼任。現在は大学の地元越谷市の先生方と「越谷ICT授業づくり研究会」を中心に、保育および教育におけるデジタルの可能性について実践的な研究に取り組んでいる。

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

平成22年度より千葉県総合教育センターの「授業で役立つICT活用実践研修」の講師を毎年務め、平成26年度からは千葉県総合教育センターの「カリキュラム開発部研究開発事業」においても、ICT機器の活用コンテンツ開発事業についての指導助言も行っている。平成27年度および28年度、埼玉県羽生市フィーチャースクール事業アドバイザー。また過去には、DITTのアドバイザー(2010年度～12年度)や免許更新講習および各市町村教育委員会が主催する「ICTを活用した授業づくりの研修」および校内研修においても多数の講師経験がある。

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・文部科学省検定教科書著者(中学校技術科・高校普通教科「情報」)
- ・今田晃一 監修『ICT活用で授業を活性化！デジタル教材かんたんレシピ』開隆堂(2010)
- ・今田晃一「教育におけるデジタルの可能性」文教大学教育研究所紀要第22号、pp75-84(2013)
- ・今田晃一「デジタル教科書の動向とその指導方略としてのCSCL(Computer Supported Collaborative Learning)」文教大学教育研究所紀要第20号、pp7-14(2011)
- ・今田晃一、鈴木賢男「学習過程における動機付けに関する発達心理学的考察—ICT活用による内発的動機づけ—」共創型対話学習研究所編『未来を拓く教育実践学研究』第1号、pp.43-50(2016)

対応可能学校種

幼稚園、小学校、中学校

対応可能な業務内容

ICT活用、デジタル教材づくり、デジタルコンテンツを活用した授業づくり。特にタブレット端末(iPad)を活用したグループ学習による授業づくりに関わってきた。主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)を促進するICT活用の在り方を追究している。

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- ・平成9年度松下視聴覚教育研究賞 文部大臣賞受賞(個人受賞)

関連URL

- ・教育家庭新聞社連載「iPadの教育活用(2012年度)」全8回 <http://www.kknews.co.jp/maruti/rensai/>
- ・教育家庭新聞社連載「教育におけるデジタルの可能性(2013年度)」全5回 <http://www.kknews.co.jp/maruti/rensai/>
- ・教育新聞連載「アクティブ・ラーニングとICT活用(2016年度)」全10回 <https://www.kyobun.co.jp/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

お お た こ う じ
太 田 耕 司

千代田区立 神田一橋中学校 校長

略歴

- ・昭和58年 入都
- ・平成19年 中野区立第十一中学校 副校長
- ・平成20年 中野区立第八中学校 副校長
- ・平成24年 千代田区立 神田一橋中学校 校長



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・教育家庭新聞 教育委員会対象セミナー 講師
- ・NEW EDSUCATION EXPO 講師

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・意欲を高め、活用を図る指導方法の工夫 ～ICT機器の活用を通して～（中野区立第八中学校） H24
- ・校舎改修の際の、ICT機器の設置についての施設・設備等の検討 H25～H26
- ・学力向上のための授業改善 ～ICT機器の活用を通して～（千代田区立神田一橋中学校） H27

対応可能学校種

- ・施設設備等については小学校・中学校
- ・授業研究等については中学校

対応可能な業務内容

- ・ICT機器導入に当たっての、各教室の環境について（特に改修や改築があれば）
- ・ICTを活用した授業研究
- ・教員のICT機器活用のための研修

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

- ・文部科学省 2020年代に向けた教育の情報化に関する懇談会 委員

関連URL

<http://www.sky-school-ict.net/class/front/front33.html>
http://www.kknews.co.jp/maruti/news/2016/0101_14b.html
<http://hanjohanjo.jp/article/2015/10/07/2613.html>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

お じ ま ま さ と し
尾 島 正 敏

倉敷市教育委員会
倉敷情報学習センター
館長



略歴

- ・昭和54年4月 倉敷市小学校教諭として採用
- ・以来、平成28年3月31日まで、教諭・教頭・校長として、現場一筋に義務教育に携わってきた。
- ・情報教育との関わりは、小学校中学年社会科の地域教材の自作ビデオ制作がきっかけである。
- ・映像の教育的な活用方法について、実践・研究を続けてきた。

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

岡山県教育工学研究協議会 会員
平成18・19年度 Open School Platform (OSP)プロジェクトに実証校として参加
平成23～25年度 NTT「教育スクウェア×ICT フィールド・トライアル」に実証校として参加

対応可能学校種

小学校 中学校

対応可能な業務内容

ICT機器の段階的な導入方法
ICT機器の効果的な活用方法
教職員の研修方法

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

平成26年度 総務省ドリームスクール懇談会 構成委員
平成26年度～平成28年度 文部科学省先導的な教育体制構築事業 委員
平成26年度～平成28年度 総務省先導的な教育システム実証事業 委員

関連URL

<http://e2e.cec.or.jp/osp/>
<http://www.ntt-edu.com/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

お や な ぎ わ き お
小 柳 和 喜 雄

奈良教育大学大学院 教授

略歴

広島大学助手 教育学部
常磐大学専任講師 人間科学部
奈良教育大学 助教授 教育学部
奈良教育大学 教授 大学院教育学研究科(2008年4月から現職)



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・奈良市ICT戦略会議委員
- ・大阪市学校教育ICT活用事業推進委員
- ・松阪市(フューチャースクール推進事業)スーパーバイザー

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・ICTを活用した授業に関する実践研究
『ICT利活用アイデア集(小学校編・中学校編)』編集 マイクロソフト 2014
- ・21世紀型スキルほか、求められる資質・能力等の調査
『豊かな鉾脈ー新しい教育方法(学)は、どのように深い学びを見いだせるか?』(訳) Pearson 2014
- ・諸外国におけるICT等を用いた授業の工夫、政策方針の調査
『教師の情報活用能力育成政策に関する研究』, 風間書房 2010.2

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

- ・取組の推進体制の事例紹介(自治体や学校で推進体制をどのように作るか)
- ・授業研究を通じた研修の進め方に対する事例紹介
- ・取組の評価、成果の評価の方法への情報提供

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- ・文部科学省委託「ICTを活用した教育の推進に資する実証事業」WG委員
- ・文部科学省 情報活用能力調査に関する協力者会議委員
- ・文部科学省 先導的な教育体制構築事業推進協議会 新たな学び推進WG委員

関連URL

<http://www.nara-edu.ac.jp/guide/list/development/oyanagi.html>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

かじもと よし てる

新見公立短期大学 幼児教育学科 教授

略歴

1982.4 兵庫県三木市立別所小学校 教諭
1987.4 兵庫県三木市立自由が丘中学校 教諭「理科」
1995.4 兵庫県三木市立教育センター指導主事
(市内学校園の情報機器の導入及びネットワーク構築を推進)
2007.4 兵庫県三木市立教育センター所長兼指導主事
2014.4 IPU・環太平洋大学次世代教育学部教育経営学科教授
2017.4 新見公立短期大学幼児教育学科教授



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

2013年度兵庫県明石市小学校校長会研修会:校務の情報化推進に向けた方策への助言
2013年度岡山県総合教育センター:校内で教育の情報化を推進にするにあたって管理職への助言
2014年度岡山県総合教育センター:校内で教育の情報化を推進にするにあたって担当者への助言
2015年度兵庫県高砂市:教育の情報化推進計画への助言
2016年度大分県中津市:教育の情報化推進計画への助言

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- 『わかる・できる授業のための教室のICT環境』三省堂、2008年
- 『管理職のための「教育の情報化」対応ガイド』教育開発研究所、2010年
- 『教育の情報化と著作権教育』三省堂、2010年
- 『電子黒板・デジタル教材活用事例集』教育開発研究所、2011年
- 2014年3月まで市内教職員へのICT教育研修を担当

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校、中等教育学校

対応可能な業務内容

- 推進計画策定と導入効果の検証方法への助言、自治体のニーズに応じた導入機器の選定及びネットワーク構築、機器調達方法への提案助言
- ICT導入に伴う教職員研修案の策定と実施補助
- ICT導入に伴う予算獲得方法への助言
- ICT導入に伴う全般事項への提案と助言が可能

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

2007年度 文部科学省 学校のICT化のサポート体制の在り方に関する検討会委員
2008年度 文部科学省「教育の情報化に関する手引」作成検討会委員
2014年度 文部科学大臣表彰「視聴覚教育・情報教育功労者表彰受賞

関連URL

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/044/
http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1259413.htm

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

か と う た か ひ ろ
加 藤 隆 弘

金沢大学人間社会学域学校教育学類 准教授



略歴

- 1998年3月 金沢大学大学院教育学研究科 修了
- 2000年3月 大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程 中退
- 2000年4月 金沢大学教育学部附属教育実践総合センター 専任講師
(2005年助教授)
- 2006年4月 金沢大学教育学部附属教育実践支援センター 准教授
(大学院教育学研究科兼任)
- 2008年4月 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属教育実践支援センター
准教授(大学院教育学研究科兼任)

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・珠州市正院小学校、西部小学校・大谷中学校などの遠隔TV 会議システムを用いた校内研・授業研究の実施
(2013年～現在)
- ・へき地・少人数学級でのICT活用支援
- ・メディアリテラシー育成のための教材作成(2014年石川県ほか)
- ・書画カメラ、タブレット、ホワイトボード等を活用した能動的学習の質的向上
- ・石川県立ろう学校におけるICT・ATを活用した授業改善(2014年～現在)

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・授業者自身、参観者が撮影するデジカメ写真を用いた授業振り返り・授業改善支援・デジタルポートフォリオの活用
- ・学校TAボランティア・教育実習生の力量向上のためのデジタルポートフォリオ活用
- ・石川県学力向上プログラムでの学校研究改善支援、いしかわ学びの指針12か条の策定と推進
- ・ESDコーディネーター(2014年～現在)

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

- ・児童・生徒が主体的・協働的に学ぶ授業づくりと、基盤となる学習集団づくり
- ・書くこと、聞くこと、話すこと、読むことを段階的に育成し、学力向上につなげる学校研究の推進支援
- ・効果的な学校研究、校内研究会の推進支援
(それぞれICT活用を含む)

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- ・文部科学省研究開発学校における研究・運営指導委員(金沢市立米泉小学校('02～'05)、新潟市立新潟小学校('12～'15))
- ・文部科学省 宇宙航空科学技術推進委託費 審査評価会委員(2013年～現在)
- ・石川県学力調査分析・活用プロジェクトチーム副議長('09～'12) 学力向上プログラム('12～現在) ほか

関連URL

<https://www.facebook.com/astro.kato>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

か と う な お き
加 藤 直 樹



岐阜大学教育学部附属学習協創開発研究センター教授

略歴

岐阜大学教育学部卒業後、岐阜県川島小・中学校教員を経て、鳴門教育大学大学院学校教育研究科を修了。1993年から岐阜大学教育学部附属カリキュラム開発研究センターに勤務、総合情報メディアセンター教授を経て、2013年に同センター長。現在、学長補佐を兼務。
日本教育工学会、日本教育情報学会、大学教育学会などに所属し、教育情報化に関する実践的研究を小学校から大学まで幅広く進めてきた。2012年からは学校関係者等とタブレットPC教育利用研究会を毎月開催し知識創発型の協働学習を推進している。

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

2013年、岐阜県揖斐小学校、ICT活用教育実践に関する協働推進（～2015年）
2014年、日本教育情報化振興会、モバイル端末を活用した学習環境検討委員会委員長（～2016年）
2013年、コンピュータ教育推進センター、ICT支援員養成に関する調査研究検討委員会（2014年）
2012年、岐阜県教育委員会、県立高校改革リーディングプロジェクト推進事業評価委員
2009年、岐阜県立恵那高等学校、スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員（～現在）
2009年、羽島市教育委員会、教育支援センター運営委員（現在）

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- 1) 加藤直樹、横山隆光、村瀬康一郎、ほか、タブレットPCの教育利用に関する検討、日本教育情報学会教育情報研究、29-2、39-44、2014
- 2) 加藤直樹、岩山尚美、岩山豊、主体的に学ぶ学生を育成する学習過程のデザイン、日本教育工学会研究報告集、JSET12(5):113-120、2012
- 3) 加藤直樹、興戸律子、教師教育における遠隔教育の経緯と現状～岐阜大学教育学研究科の取組み～、岐阜大学カリキュラム開発研究、23-1、9-16、2005

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

- 1) 教育ビジョンの実現の推進力となる教育情報化の在り方のデザイン策定に関する協働
- 2) 教育情報化推進が重要とされる背景について協議しながら、関係者の理解促進の活動への協力
- 3) アクティブラーニングを促進する教育情報の環境デザインの助言

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

1999年 日本教育情報学会奨励賞
2004年 日本科学教育学会科学教育実践賞

関連URL

<http://researchmap.jp/Naoki.KATO/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

か と う な お き
加 藤 直 樹

東京学芸大学
教育実践研究支援センター
准教授



略歴

・1999年東京農工大学大学院工学研究科博士後期課程修了。日本学術振興会特別研究員を経て、東京農工大学助手。2004年から東京学芸大学教育実践研究支援センター助教授/准教授。博士(工学)。
ペン入力を採用したインターフェースのデザインやシステムの開発、および、教育の情報化に関する研究に従事。2012年度から東京学芸大学教員養成機能の充実プロジェクトと題し、教員養成へのICT活用と、教育の情報化に対応できる教員の養成に取り組んでいる。

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・文部科学省 ICTを活用した教育推進自治体応援事業(町田市)外部有識者 平成27,28年度
- ・東京都教育委員会 公立小中学校ICT教育環境整備支援事業 専門委員 平成27年度～
- ・東京学芸大学・3市連携IT活用コンソーシアムを組織し近隣市のIT活用を支援
- その他、主に小中学校教員向けのICT活用に関する研修会等での講師実績あり

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・電子黒板等のICT活用環境、デジタル教科書等のデジタル教材に関する産学連携共同研究
- ・教育の情報化のエキスパート教員、及びそれを支える人材を養成する学部カリキュラムの策定
- ・教育の情報化に対応できる教員の養成プロジェクト
- ・教師のための情報セキュリティ入門一よくなる個人情報保護の基礎と実践、日本標準、2007年
- ・Processingではじめるプログラミング、工学社、2013年

対応可能学校種

小学校, 中学校(, 高等学校, 中等教育学校)

対応可能な業務内容

- ・ICT機器の整備計画策定へのアドバイス
 - ー特に導入目的と機器やソフトウェアの特性を踏まえた仕様策定へのアドバイス
- ・授業への導入及びICT活用の普及方策についてのアドバイス
 - ー特に、電子黒板、学習者用端末(Win,iOS)、デジタル教科書の活用についてのアドバイス
- ・ICT活用指導力向上のための研修計画策定へのアドバイス
- ・ICT活用の推進に当たっての著作物の取り扱いについてのアドバイス
- ・校務の情報化の推進に当たってのアドバイス
 - ー特に正しい情報セキュリティの考え方に基づく仕様策定へのアドバイス

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- ・文部科学省 学びのイノベーション事業 小中学校ワーキンググループ委員
- ・文部科学省委託事業 ICTを活用した課題解決型教育の推進事業 企画開発委員会委員及び第一分科会主査

関連URL

<http://iml.u-gakugei.ac.jp/>
<https://www.facebook.com/KatoLab/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

か ど た て つ や
門 田 哲 也



倉敷市教育委員会教育企画総務課情報学習センター 主任

略歴

1979年 倉敷市役所入職、市民局、総務局、企画局、保健福祉局の各担当課等で国民健康保険、住民基本台帳、市税等の業務システム(汎用機)、病院(診療、健診)システムや介護保険システム(汎用機)構築とWeb版システムの開発、構築、運用、保守を担当。2002年 教育委員会教育総務課で、地域イントラとネットと学校園ネットワークシステム構築に参画。2006年から教育委員会と市長部局(情報政策課担当)の併任となり、一般財団法人 全国地域情報化推進協会教育ワーキング 副主査。2017年3月末で退職、再任用となり現在に至る。

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

2015年からICT教育支援アドバイザー

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

2002年 地域イントラネットと学校園ネットワークシステムの構築
2003年以後DVoverIPによる双方向交流学习や学校間や文化施設との間で、多地点中継
院内学級におけるe-ラーニング(Eスクウェア・アドバンス選択プロジェクト)
2004年「電子タグの高度利活用技術に関する研究開発(意思表示の道具として利用)」
2005年「電子タグとIPv6地域公共ネットワークを活用した児童見守りサービスの実証実験」(防犯)
2006年「次世代インターネットの高度利活用モデルを実現するためのIPv6に関する研究開発」(防災)
日本教育工学振興会 校務情報化の現状と今後の在り方に関する研究
「新教育システム開発プログラム」グリッドコンピューティングの実証実験
Open School Platform (OSP) プロジェクトに参画
岡山中央情報公社諮問委員会「市町村情報化と共同利用組織の在り方」諮問委員
2007年 内部情報(庶務事務、文書管理、財務会計、人事給与、行政経営)システム導入を担当
2011年 「教育スクウェア×ICTフィールドトライアル」に参画
2013年 「地方公共団体におけるオープンガバメントの推進に関する調査研究」
2014年 「情報システムの調達に係る自治体標準モデルの実証」

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

ICT環境の整備計画、推進計画の策定への助言や機器の調達方法、ICT機器の利活用方法等自治体での予算確保事例の紹介などに対応可能。

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

関連URL

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

か ね こ だ い す け
金 子 大 輔

北星学園大学経済学部教授

略歴

- ・2003.3 名古屋大学 大学院教育発達科学研究科 教育学専攻 博士課程後期課程 単位取得満期退学
- ・2003.4 名古屋大学 法政国際教育協力研究センター 研究員
- ・2004.4 名古屋大学 大学院法学研究科 研究員
- ・2006.4 北星学園大学 経済学部 共通科目部門 専任講師
- ・2009.4 トロント大学 オンタリオ教育研究所(OISE/UT) 客員教授
- ・2010.4 北星学園大学 経済学部 共通科目部門 准教授
- ・2016.4 北星学園大学 経済学部 共通科目部門 教授



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- 『留学生のための日本語で学ぶパソコンリテラシー』共立出版, 2015年(共著, 4, 8章)
『デジタル社会の学びのかたち 教育とテクノロジーの再考』北大路書房, 2012年(共訳, 5章)
『考える情報学: ディスカッションへのテーマと事例』樹村房, 2012年(共著, 5, 10章)
「映像制作方法とYouTubeの活用方法」『看護教育』第55巻第2号, 医学書院, 2014年

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

情報活用能力・情報モラルに関する実践に対する助言
ICTを用いた授業の実践に関する助言
ICT活用の促進に関する助言

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

2015年 World Conference on Educational Media and Technology (EdMedia2015)にてOutstanding Poster Award受賞

関連URL

<http://www.ipc.hokusei.ac.jp/~z00515/>
<https://twitter.com/daisuke1021>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

き し ま き こ
岸 磨 貴 子

明治大学 国際日本学部 特任准教授

略歴

2002.9 国際協力事業団 青年海外協力隊(シリア・アラブ共和国 視聴覚教育)
2005.4 関西大学授業支援センター アドバイザリースタッフ
2008.4 関西大学総合情報学研究科 リサーチアシスタント
2010.3 関西大学大学院博士課程(情報学専攻)修了
2010.4 京都外国語大学 研究員
2013.4 明治大学 国際日本学部 特任講師
2016.4 明治大学 国際日本学部 特任准教授



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

2005年～2007年 高槻市立三箇牧中学校にて、ICTを活用した国際ボランティアとの交流学习支援
2005年～2007年 大阪府立芥川高等学校にて、ICTを活用した国際理解教育に関する共同研究
2006年 金沢市立扇台小学校および高槻市立第一中学校にて、ICTを活用した異文化理解教育支援
2006年～2007年 岡山県立津島小学校にて、思考力を育てるメディア活用に関する共同研究
2013年～2015年 川崎市立平小学校にて、情報教育のカリキュラム開発に関する共同研究
2010年～現在 関西大学初等部にて、ICTを活用したインドとの交流学习支援
2015年～現在 板橋区立中台中学校にて、教育におけるICT活用のアドバイザー
2015年～2016年 栃木県高根沢町の教育の情報化推進(ICT活用教育アドバイザーとして)

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- メディアを活用した思考力育成(日本、中国、シリア、ミャンマー、インドにて)
 - 「シンキング・ツールを活用した児童の思考支援に関する事例研究:5年生の社会科における問題解決シートを活用した事例より」『第15回日本教育メディア学会論文集』pp.77-78, 2008年
 - 「状況論的アプローチからみたシンキング・ツールの活用実践」『日本教育工学会研究会報告集』SET08-3, pp.49-54, 2008年
 - 「初等教育における対話を促すメディアの活用」『日本教育メディア学会研究会論文集』Vol.32, pp.5-10, 2012年
- ICTを活用した国際交流学习(シリア、韓国、中国、ブータン、セネガル、タイなど)
 - 「インターネットを活用した異文化間の協働を促す学習環境デザイン:実践共同体の組織化の視座から」『多文化関係学会』Vol.17, pp.105-121, 2010年
 - 「ICTを媒介とした国際間協同物語制作学習による異文化理解」『日本教育工学会論文誌』Vol.33(Suppl.), pp.161-164, 2009年
 - 「海外との交流学习の展開(12章)」『ICT教育のデザイン』久保田賢一, 水越敏行(編著). 日本文教出版, pp. 235-256, 2008年
- ICTを活用した創造性育成
 - 「創造性をはぐくむICT環境(翻訳)」わかる・できる授業のあめの教室のICT環境(堀田龍也・野中陽一 編著)三省堂

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

- モデル事業の実践として、効果検証の方法
- モデル事業の計画作成
- モデル校教員のICT活用指導力の向上のための研修(研修計画策定を含む)
- 授業へのICT導入事例紹介
- ICT活用の促進に関する助言

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

2015年 日本教育工学会にて「研究奨励賞」を受賞
2014年 中野区産業振興審議会委員(ICTコンテンツ部会)
2014年 日本教育メディア学会にて「日本視聴覚教育協会・井内賞(論文賞)」を受賞
2014年 異文化間教育学会にて「2013年度優秀発表賞」を受賞
2007年 文部科学省 インターネット活用教育実践コンクール「朝日新聞社賞」受賞
2006年 International conference for Educational Media and Technology にてYoung Scholar Awardを受賞
2005年 KAEIM International ConferenceにてYoung Scholar Awardを受賞

関連URL

https://www.meiji.ac.jp/nippon/teachingstaff/kishi_makiko.html

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

く す も と ま こ と
楠 本 誠

松阪市教育委員会事務局
学校支援課 指導主事

略歴

平成24年度～平成25年度 フューチャースクール推進事業(総務省)、学びのイノベーション事業(文部科学省)指定校で研究主任として授業におけるICT機器の利活用推進に関わる。
平成26年度～ 松阪市教育委員会 松阪市教育の情報化指針策定委員会委員(平成26年度)、松阪市教育委員会 松阪市教育の情報化推進計画策定委員会委員(平成27年度)として、市内の教育の情報化の普及、推進に携わる。
平成28年度～ 指導教諭として授業実践を重ねると共に、県内外の校内研修会、セミナー等で実践発表や授業づくりについてのアドバイス等を行う。
平成29年度より現職



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

平成26年度 熊本県「教育の情報化」推進フォーラム パネルディスカッション パネリスト
平成26年度 松阪市教育委員会 松阪市教育の情報化指針策定委員会 委員
平成26年度 松阪市立殿町中学校 校内研修講師
平成27年度 松阪市教育委員会 松阪市教育の情報化推進計画策定委員会 委員
平成27年度 静岡県掛川市立掛川中学校研究発表会 パネルディスカッション パネリスト
平成27年度 松阪市飯高東中学校 校内研修 講師
平成28年度 高知県大川村立大川小中学校 校内研修講師

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

平成24年度 文部科学省「教育ICT活用実践発表会」 模擬授業 授業者
平成24年度 文部科学省委託 国内のICT教育活用好事例の収集・普及・促進に関する調査研究事業「教育ICT活用事例集」事例報告
平成25年度 (一財)日本視聴覚教育協会・日本視聴覚教具連合会主催、文部科学省共催 「eスクール ステップアップ・キャンプ 西日本大会」 研修「1人1台タブレット端末の活用研修」 研修講師
平成27年度 (一財)日本視聴覚教育協会・日本視聴覚教具連合会主催、文部科学省共催「eスクールステップアップ・キャンプ 2015東日本大会in 東海」 模擬授業
平成27年度 文部科学省 「21世紀を生き抜く児童生徒の情報活用能力育成のために」作成協力
『無理なくできる 学校のICT活用ータブレット・電子黒板・デジタル教科書などを使ったアクティブ・ラーニング』 長谷川 元洋、松阪市立三雲中学校 学事出版 2016

対応可能学校種

小学校 中学校

対応可能な業務内容

授業づくり(ICT機器を活用した授業づくりファーストステップ、協働学習とICT機器の利活用など)
校内研修(校内組織づくり、研修計画立案など)

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

第30回 特別記念 東書教育賞 特別記念賞 「ICT機器を活用した協働学習モデル実践32事例のまとめ」

関連URL

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

く ぜ ひ と し
久 世 均

岐阜女子大学 教授／遠隔・通信教育部長
上級デジタルアーキビスト



略歴

平成14年 岐阜大学大学院教育学研究科(修士課程)修了(教育学修士)
平成13年 岐阜県教育委員会事務局 研修管理課 指導主事
平成17年 岐阜大学総合情報メディアセンター客員教授(平成18年3月まで)
平成18年 岐阜女子大学文化創造学部教授(現在に至る)
・平成5年度よりスポーツ科学トレーニングセンターにおいて、全国で最初のスポーツ科学総合情報システムやスポーツ総合情報システムの基本設計に携わり、その後、岐阜県生涯学習センターで生涯学習総合情報システムの企画、構築、「知」のデジタル・アーカイブ推進事業を行った。また、指導主事として、岐阜県の「学校間総合ネット」の構築、並びに、「岐阜県まるごと学園」、教職員の研修の企画・平成17年度:岐阜大学総合情報メディアセンター客員教授、ポスト2005における文部科学省のIT戦略のあり方に関する調査研究委員、社会の変化等に対応した新たな教育課題等に関する調査研究委員、文部科学省エルネットガイドライン委員会委員などを歴任。

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

平成20年～ 日本デジタル・アーキビスト資格認定機構運営委員・日本教育情報学会理事
平成26年度 文部科学省委託事業「ICTを活用した教育の推進に資する実証事業」ICTを活用した教育効果の検証方法の開発WG委員
平成26年度 草津市渋川小学校・揖斐川町立揖斐小学校のICT活用について助言
平成26・27・28年 文部科学省「先導的な教育体制構築事業」効果検証WG 委員
平成26年度 文部科学省委託事業「教員の資質能力向上に関わる先導的取り組み支援事業」主査
平成26・27年度 文部科学省委託事業「総合的な教師力j向上のための調査研究事業」主査
平成27・28・29年度 文部科学省委託事業「現職教員の新たな免許状取得を促進する講習等開発事業」主査

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

学習者の特性を活かすデジタル学習材の開発【1】～デジタルアーカイブプロセスを活かしたデジタル学習材の開発～
学習者の特性を活かすデジタル学習材の開発【4】～教育用メディア端末と電子黒板を活用した授業実践と評価～
学習者の目的に応じた多視点映像教材の開発研究
学習者の特性を活かすデジタル学習材の開発【6】～デジタル学習プリントを活用した反転授業の研究～
学習者の目的に応じた多視点映像教材の開発研究－授業分析に必要な教育資料の構成と総合化－
学習者の特性を活かす教育用メディア端末に関する総合的研究【1】－教育用メディア端末とデジタル教材の開発に関する課題－

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校、中等教育学校

対応可能な業務内容

- ・教育の情報化に関する推進計画の策定への助言、自治体のニーズに応じた導入機器の選定・調達手法
- ・効果的なICTの活用と効果検証方法の助言
- ・情報モラル指導に関する助言
- ・教育におけるメディアの活用とその評価方法について助言
- ・電子黒板の活用とその効果についての助言

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

平成26年度 文部科学省委託事業「ICTを活用した教育の推進に資する実証事業」ICTを活用した教育効果の検証方法の開発WG委員
平成26・27・28年 文部科学省「先導的な教育体制構築事業」効果検証WG 委員
平成27・28・29年度 文部科学省「ICT活用教育アドバイザー」
平成27・28年 岐阜県教育委員会「ICTを活用した教育推進自治体応援事業」委員長

関連URL

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

くぼた よしひこ
久保田 善彦



宇都宮大学 教育学研究科 教育実践高度化専攻 教授

略歴

H03～16 茨城県公立中学校 教諭
H16～18 茨城県公立小学校 教諭
H18～24 国立大学法人 上越教育大学大学院学校教育研究科 准教授・教授
H21～24 国立大学法人 兵庫教育大学 大学院 連合学校教育学研究科
H24～ 国立大学法人 宇都宮大学教育学部 教授(現在に至る)

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・Open School Platformプロジェクト2006, プロジェクト指導・助言者, 2006～2007
- ・長野県公立小学校ICT研修会(指導助言), 2007
- ・新潟県教育研修センター 実験・観察融合型デジタル教材活用共同研究, 講師(2008～2009).
- ・茨城県公立中学校先導的教育情報化推進プロジェクト, 講師, 2008.
- ・新潟県上越市公立小学校, ICT活用に関する校内研修, 講師, 2009～2011
- ・平成22年度茨城県牛久市夏期コンピュータ研修会, 講師, 2008
- ・パプアニューギニア教育省高官「PNG教育の質と量の改善のための遠隔教育計画研修」, 講師, 2013～2014
- ・新潟県妙高市公立小学校, ICTを活用した授業支援, 2009～2011
- ・取手市教育センターシステム構築に関わるサポート 2015
- ・栃木県大田原市 ICTアドバイザー 2016

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

ICTを活用した授業改善: 学習の振り返りや対面コミュニケーションを活性化させるためのCSCLの研究や, タブレットを使ったモバイル学習を提案し, 実践の様子からその成果を評価しています。

天文学習での空間認識: 拡張現実(AR)を用いて, ワークシート上に天体を表示させたり, 天文シミュレーションと連動する地球儀を開発しています。更に, それを活用することで, 空間認知能を助けることができるかを検討しています。

詳しくは以下をご覧ください。

<http://www.kubota-lab.net/research.html>

<http://www.kubota-lab.net/papers.html>

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

- ・ICT活用とアクティブラーニングの在り方
- ・協働的な学習とICTの活用
- ・授業改善, 授業研究会の支援

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- H23.3 東レ理科教育賞受賞(佳作)「地上視点を自由に操作できる天文学習用地球儀」
- H23.8 日本科学教育学会科学教育実践賞受賞「Kneading Board協調学習支援システムの開発と実践」
- H26.8 日本科学教育学会年会発表賞受賞『調べた学習を比較・整理し, 変化を発見する授業のデザイン -小学校3年総合的な学習の時間「自然がいっぱい! 船岡山」の実践から-』
- H27.9 日本教育工学会論文賞受賞「個人活動とグループ活動間の往復を可能にするタブレット型思考支援ツールの開発」

関連URL

<http://www.kubota-lab.net/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

こまざき しょういち
駒 崎 彰 一

中野区立緑野小学校 校長

略歴

東京都公立中学校 保健体育科教員(～2005)
葛飾区教育委員会事務局 指導室 指導主事・教育CIO補佐官(～2010)
江東区立深川第四中学校 副校長(2011)
荒川区教育委員会事務局 指導室 統括指導主事(～2014)
葛飾区教育委員会事務局 指導室 統括指導主事・教育CIO補佐官(2015)
中野区立緑野小学校 校長(～2017)



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・葛飾区学校教育総合システム(校務支援システム)導入事業(2010)
- ・総務省フューチャースクール推進事業 葛飾区立本田小学校担当(2010)
- ・荒川区教育委員会タブレットPCモデル事業(2013)
- ・総務省 教育分野における最先端 ICT利活用に関する調査研究事業 実証地域担当(2013)
- ・荒川区教育委員会タブレットPC導入事業(2014)
- ・文部科学省 先導的教育体制構築事業 実証地域担当(2014)
- ・総務省 先導的教育システム実証事業 実証地域担当(2014)
- ・葛飾区グローバル人材育成事業 (ICTによるイノベーション創出事業)
学校教育総合システム(授業支援システム)導入(2015)

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校、中等教育学校

対応可能な業務内容

- ・校務支援に関する企画・計画・導入支援
- ・授業におけるICTの活用
 - 環境構築に関する企画・計画・導入支援
 - 教員研修に関する企画・計画・導入支援
- ・教員研修
- ・教育委員会事務局支援

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- ・初等中等教育におけるITの活用の推進に関する検討会議作業委員会委員(2002 文部科学省)
- ・IT活用型教育推進用ガイドブック作成委員会委員(2002 日本教育工学振興会)
- ・e-learning教員研修システム開発委員会委員(2004-2005 日本教育工学振興会)
- ・学校教育の情報化の状況等に関する調査研究「集計分析委員会」(2014 文部科学省)

関連URL

中野区立緑野小学校 <http://nk-midorino-e.a.la9.jp/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

こ ま つ が わ ひ ろ し
小 松 川 浩

千歳科学技術大学理工学部 教授



略歴

平成7年3月 慶應義塾大学大学院理工学研究科物理学専攻博士課程修了
平成7年11月 慶應義塾大学理工学部助手
平成10年4月 千歳科学技術大学光科学部光応用システム学科専任講師
平成13年4月 千歳科学技術大学光科学部光応用システム学科助教授
平成19年4月 千歳科学技術大学光科学部光応用システム学科教授

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- 平成19年～平成21年 先導的教育情報化推進事業にて、千歳市内の理科教員に対するICT活用教育に対する助言
- 平成23年～平成24年 地域ICT利活用広域連携事業(総務省)にて、夕張市のICT活用教育に対する助言
- 平成23年～平成26年 初山別村でのICT活用教育における助言
- 平成24年 石狩市教育委員会でのICT活用教育に関する助言
- 平成25年～ ICT広域連携推進連絡会議 会長:夕張市、栗山町、千歳市、遠別町でのICT活用教育に対する助言

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- 地域連携型のICT活用教育に関する運用モデルに関する研究(情報科教育学会を中心に)
- 高大連携型によるeラーニングの取組と対応する情報システムに関する研究(教育システム情報学会 北海道支部を中心に)

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

- 推進計画の策定への助言、効果検証方法、自治体のニーズに応じた導入機器の選定・調達手法
- 自治体でのICT導入初期時における全般的事項に対応可能
- 地域の自治体・学校と連携した、ICTを活用したモデル授業の設計、実践に向けた助言

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- 平成27年 北海道教育委員会(ICT活用教育プロジェクトチーム会議) 外部委員

関連URL

<http://kklab.spub.chitose.ac.jp/>
<http://www.hitachi-solutions.co.jp/schoolict/case01/>
<http://costep.hucc.hokudai.ac.jp/costep/contents/article/550/>
<http://www.soumu.go.jp/soutsu/hokkaido/C/u-Land/2012/0813.htm>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

ご と う や す し
後 藤 康 志

後藤 康志 新潟大学教育・学生支援機構
学位プログラム支援センター准教授



略歴

- ・昭和62.4 新潟県公立学校教員
- ・平成17.4 新潟医療福祉大学専任講師
- ・平成22.4 新潟大学准教授
- ・博士(学術・新潟大学)

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- 平成17年～ 下越情報教育研究会指導者
- 平成22年～ パナソニック教育財団専門委員
- 平成22年～ パナソニック教育財団特別研究指定校指導者(山形県酒田市立飛鳥中学校)
- 平成24年～ 新潟大学教育学部附属新潟小学校授業者
- 平成25年～ 教員研修モデルカリキュラムWeb講習コーディネータ

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ハイパーメディア教材の開発に関する研究
- 初等教育、高等教育におけるeポートフォリオの開発
- メディア・リテラシーの発達と育成に関する研究
- 教師の生涯発達を支援するICT活用に関する研究
- 批判的思考育成に関する研究

対応可能学校種

小学校・中学校・高等学校

対応可能な業務内容

- ICTを用いた活用型学習のデザインと評価
- ルーブリックを用いたICTの体系的活用
- ポートフォリオを用いた自律的学習

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

特記事項無し

関連URL

http://researchers.adm.niigata-u.ac.jp/html/100000393_ja.html?k=%E5%BE%8C%E8%97%A4%E5%BA%B7%E5%BF%97

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

しのはらまこと
篠原 真

相模原市立総合学習センター 学習情報班 担当課長

略歴

1990年4月 相模原市立小学校勤務
2007年4月 相模原市教育委員会 指導主事
2011年4月 総合学習センター学習情報班 指導主事
2014年4月 総合学習センター学習情報班 担当課長



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

アドバイザーとしての実績は特に無いが、実務的な部分で他の自治体からの相談を受ける。

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

総合学習センターに勤務して依頼、市内小中学校のICT機器整備を担当
相模原市立小中学校学校の情報化推進計画(H26~28)を策定

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

推進計画の策定への助言、自治体のニーズに応じた導入機器の選定・調達手法等への助言、自治体での予算確保事例の紹介を中心として、校務支援システム及びICT導入初期時における全般的事項に対応可能。

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

関連URL

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

しまむらひでよ
島村秀世

長崎県教育庁 政策監(教育情報化担当)

略歴

S61早稲田大学卒業。
前田建設工業、日本総合研究所など民間を経験後、H13より長崎県庁にてCIO業務に従事。
H25より教育庁政策監(教育CIO)となり現在に至る。



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

電子県庁の構築、大型汎用機のダウンサイジングを主にしてきており、ICT教育に関するアドバイザー実績はありません。

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

慶應大学と進めているICTを活用した遠隔教育(論理コミュニケーション)

- ・電子県庁の構築
- ・大型汎用機のダウンサイジング
- ・クラウド提供

対応可能学校種

特に制限はありません

対応可能な業務内容

- ・ICT活用施策の立案や推進
- ・校務、学校事務の効率化
- ・ベンダロックインの防止対策

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

関連URL

<http://itpro.nikkeibp.co.jp/article/NEWS/20120305/384681/>
http://www.hummingheads.co.jp/reports/feature/1110/111017_01.html
<http://www.itmedia.co.jp/keywords/fightingmanager.html>

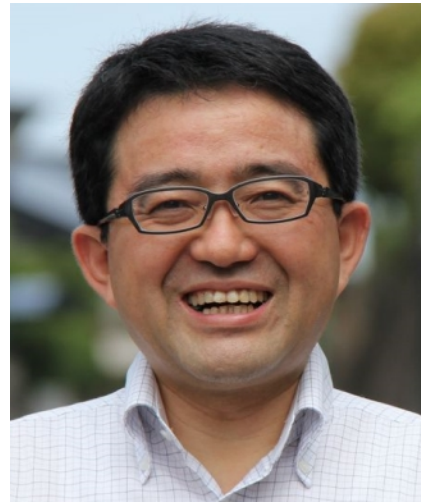
ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

しんち たつろ う
新 地 辰 朗

宮崎大学教育学研究科 教授

略歴

高等学校教諭を経て、平成8年より宮崎大学
平成17年 教育文化学部教授
平成20年 教職大学院設置に伴い教育学研究科教授



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

岐阜市立本荘小学校 パナソニック教育財団 特別研究指定校（平成21～22年度）
鹿児島市立山下小学校 パナソニック教育財団 特別研究指定校（平成23～24年度）
福岡教育大学附属久留米小学校 パナソニック教育財団 特別研究指定校（平成25～26年度）
人吉市 絆プロジェクト教育情報化事業（総務省）（平成22～23年度）
日向市立財光寺小学校 DIS School Innovation Project（平成24～26年度）
宮崎市立生目台東小学校 DIS School Innovation Project（平成24～26年度）

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

研究活動例

- ・ニューメディアを活用した教育環境
- ・教育情報化による教育経営改善
- ・ICTを活用した協働学習
- ・ICT活用指導力向上のための職能開発
- ・情報活用能力を伸ばす学習活動のデザインと評価

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

- ・ICT活用施策の立案や推進
- ・校務、学校事務の効率化

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

文部科学省「教育情報化総合支援モデル事業」企画評価委員会（平成20年08月～平成23年03月）
松下教育研究財団 評議委員（平成19年04月～平成23年03月）
松下教育研究財団実践研究助成 審査委員（平成18年03月～平成20年03月）
パナソニック教育財団「実践研究助成」審査委員（平成20年11月～平成21年10月）
パナソニック教育財団専門委員（平成23年01月～現在に至る）

関連URL

http://www.pef.or.jp/01_jissen/07_katudou/index.html
http://sip.dis-ex.jp/school_index.html?id=1#subtitle3

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

た い ざ ん ゆ う
泰 山 裕

鳴門教育大学大学院
学校教育研究科
教職実践力高度化コース
講師



略歴

- ・2014. 3 関西大学大学院博士課程(情報学)修了 情報学博士
- ・2014. 10 鳴門教育大学大学院 学校教育研究科 講師

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・ICT機器の導入、運用にかかる支援
大阪狭山市立西小学校、高槻市立郡家小学校など
- ・情報活用能力育成にかかる授業設計
大阪狭山市立北小学校、大阪市立鶴橋小学校、大阪市立三先小学校、吹田市立古江台中学校、徳島市立城東小学校、徳島市立不動小学校、徳島市立不動中学校など

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- (1)ICT活用のための教員研修に関する研究
 - ・教員のICT活用段階に応じた研修の提案
 - ・タブレット導入に関する教員の意識調査
- (2)思考力育成に向けた学習環境に関する研究
 - ・思考力の育成を目指したICT環境に関する研究
 - ・情報活用能力を育成するためのツールや授業設計

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

- ・ICT導入にかかる計画や研修の支援
- ・ICTを活用した授業設計と評価
- ・情報活用能力を伸ばす授業設計

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- ・文部科学省「教育の情報化の推進に関する調査研究」企画検証委員(H28～)
- ・日本教育工学協会(JAET)学校情報化認定委員(H28～)

関連URL

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

た か は し じ ゅ ん
高 橋 純

東京学芸大学教育学部 准教授



略歴

- 1998年 園田学園女子大学情報教育センター・助手(1999年まで)
- 2002年 富山大学教育学部・講師
- 2006年 富山大学人間発達科学部・助教授
- 2007年 富山大学人間発達科学部・准教授(2015年まで)
- 2007年 独立行政法人メディア教育開発センター・客員准教授(2009年まで)
- 2008年 富山県総合教育センター・客員教授(2015年まで)
- 2008年 上越教育大学・客員研究員(2011年まで)
- 2015年 東京学芸大学・准教授

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・北海道教育委員会
- ・富山県総合教育センター
- ・富山市教育センター
- ・世田谷区教育委員会
- ・渋谷区教育委員会
- ・宮城県栗原市
- ・札幌市立幌西小学校
- ・春日井市立出川小学校
- ・江東区立小名木川小学校
- ・春日井市立高森台中学校
- ・千代田区立神田一橋中学校

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・わかりやすい授業づくりのためのICT活用に関する研究
- ・デジタル教科書の開発と評価
- ・情報活用能力の育成に関する研究
- ・校務情報化による学校経営改善に関する研究
- ・NHK「情報活用スキルアップ しまった！」番組委員

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

- ・ICTを活用した授業づくりに関する助言
- ・体験型教員研修づくりに関する助言
- ・デジタルコンテンツ作成に関する助言
- ・ICT学習環境の構築に関する助言等
- ・1人1台の情報端末活用に関する助言

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

- ・中央教育審議会専門委員(初等中等教育分科会)
- ・文部科学省:学校業務改善アドバイザー
- ・文部科学省:学校におけるICT環境整備の在り方に関する有識者会議・委員

関連URL

<http://takalab.net/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

た じ ま な お や
田 嶋 直 哉



北海道教育庁総務政策局教育政策課主幹(情報化推進)

略歴

平成7年3月 北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科 博士前期課程修了
平成7年10月 北海道庁採用(以下情報化関係分のみ)
平成11年4月～12年3月 (株)NTTデータ派遣研修
平成12年4月～15年5月 総合企画部情報政策課主任
平成21年4月～23年3月 (財)地方自治情報センターLGWAN全国センター派遣
平成23年4月～29年3月 総合政策部情報政策課主査
平成29年4月より現職

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

なし

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

これまで主に北海道庁(知事部局)において、情報化関係の次の業務に関わってきました。

- ・北海道の情報化計画の策定、庁内ネットワークの構築、セキュリティポリシーの策定(H12～14年度)
- ・第3次LGWAN整備計画の策定(H21～22)、第4次LGWAN整備計画の策定(H28年度)
- ・LGWANの運用、LG.JPDメインの運用、LGPKIの運用(H21～22年度)
- ・情報システムの最適化(主に調達にあたっての競争性の確保等調達の最適化)の方針の策定及び実施(H23～28年度)
- ・北海道庁の庁内ネットワークのセキュリティ強靱化、北海道自治体情報セキュリティクラウドの構築(H28年度)
- ・オープンデータの推進、IT-BCPの運用(H27～H28年度)
- ・北海道校務支援システムや北海道教育情報通信ネットワーク(道立学校を接続するネットワーク)の運用(H23年度～)

対応可能学校種

小中高

対応可能な業務内容

- ・校務の情報化(共同利用型校務支援システムの導入等)
- ・ネットワークの構築・運用
- ・ICTに係る調達の最適化
- ・セキュリティ対策

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

なし

関連URL

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

つじ しん い ち ろ う
辻 慎一郎

鹿児島県薩摩川内市立川内中央中学校
校長



略歴

- 昭和61年4月～ 鹿児島県公立中学校教諭・教頭
- 平成4年頃～ インターネット活用の授業実践研究を始める
研究テーマ「郷土を見つめ世界へ伝えるインターネット活用」
- 平成16年4月～ 鹿児島県松山町及び志布志市教育委員会指導主事
- 平成19年4月～ 鹿児島県教育庁義務教育課指導主事
- 平成22年4月～ (独)教員研修センター(東京事務所)主幹
教員研修企画運営(担当:学校教育の情報化指導者養成研修, 他)
- 平成25年4月～ 鹿児島県教育庁義務教育課主任指導主事兼企画生徒指導係長
(担当:教員研修, 生徒指導, 学校教育の情報化等)
- 平成28年4月～ 鹿児島県薩摩川内市立川内中央中学校校長

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- 平成27・28年度文部科学省ICT活用教育支援アドバイザー
- 平成18年度文部科学省委託事業「情報モラル等の指導を普及するフォーラム開催委員会委員」
- 平成16年度ITを活用した指導の拡充のための指導者の養成を目的とした研修講師((独)教員研修センター・北海道地区・九州地区)

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- 平成22年4月から平成25年3月まで、(独)教員研修センターにおいて、「学校教育の情報化指導者養成研修」の企画及び運営に携わる
- 平成27年度「人口減少社会におけるICTの活用による教育の質の維持向上に係る実証事業」鹿児島県担当者
- 平成27年度(独)教員研修センター「学校教育の情報化指導者養成研修」講師
- 平成18年度教育情報共有化促進モデル事業(e-教員プロジェクト)志布志市教育委員会担当
- 『使えるようになるためのパソコンQ&A』(ポプラ社) 単著
- 『インターネットとプライバシー』(ポプラ社) 共著
- 『情報活用能力を伸ばす』(ぎょうせい) 分担執筆
- 『情報倫理学入門』(ナカニシヤ出版) 分担執筆

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

- モデル事業の計画作成
- モデル校教員のICT活用指導力向上のための研修(研修計画策定を含む)
- 授業への導入事例及びICT活用の普及方策

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- 平成12年度 文部省調査研究委託事業「学校におけるモラルセキュリティ指導事例集」作成委員会委員
- 平成18年度 文部科学省委託事業「情報モラル等の指導を普及するフォーラム開催委員会委員」
- 平成9年度 第3回コンピュータ教育実践賞最優秀賞(小学館主催)

関連URL

<https://www.facebook.com/shinichiro.tsuji.12>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

とよだ みちたか
豊田 充 崇

和歌山大学教職大学院教授



略歴

1999年 和歌山県美里町立美里中学校 教諭
2002年 和歌山大学教育学部 講師
2006年 和歌山大学教育学部 准教授
2015年 和歌山大学教育学部 教授
2017年 和歌山大学教職大学院 教授

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・和歌山大学教育学部附属教育実践総合センター「教育の情報化プロジェクト」にてICT活用に関する出前授業・共同実践研究を実施
- ・和歌山市教育委員会客員指導主事として教育現場の情報化に関する指導にあたる
- ・パナソニック教育財団 専門員として特別研究指定校、研究助成校の指導にあたる
- ・文部科学省「学びのイノベーション事業」・総務省「フューチャースクール推進事業」委員
- ・大阪市学校教育ICT活用事業 アドバイザー

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

『ICT活用で中学校の授業が変わるー総合的な学力を育てるICT活用実践ー』高陵社、2005年
『ICTを活用した学び合い授業アイデアBOOK』明治図書、2014年
「ICT活用授業による学力向上効果の検証：長期・常時のICT活用授業における子ども・教師の変容を探る(1)(2)」和歌山大学教育学部教育実践総合センター紀要 17, 18(2007,2008)
「ICTを活用した学び合い授業の先進的な取り組み」視聴覚教育,2015年1月号
「情報化の状況を診断し対応策を示す学校情報化診断システムの開発」日本教育工学会論文誌:35巻、197-200、2011年
「中・高校生のスマートフォン・インターネット利用実態に関する調査研究」和歌山大学教育学部附属教育実践総合センター紀要25、2015年

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

- ・普通教室におけるICT環境整備およびタブレット端末等情報機器導入とその普及推進に関するアドバイス
- ・ICT活用における授業改善および学力向上方策に関する研究支援
- ・情報活用能力の育成、情報モラルの育成に関する授業研究およびカリキュラム研究

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

- ・文部科学省 情報活用能力調査に関する協力者会議委員
- ・文部科学省 情報活用能力調査問題作成等委員
- ・日本教育工学会 教育の情報化SIG 部会長
- ・日本教育工学協会(JAET) 学校情報化認定委員

関連URL

豊田研究室ウェブサイト <http://www.wakayama-u.ac.jp/~toyoda/>

※上記以外の教育・研究業績については下記URLを参照してください。
http://wakarid.center.wakayama-u.ac.jp/ProfileRefRes_2275.html#tl

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

ながた ともこ
永 田 智 子



兵庫教育大学大学院 准教授

略歴

1995年 大阪大学大学院 人間科学研究科 前期課程修了
1996年 兵庫教育大学 学校教育学部 助手
2000年 博士(人間科学)(大阪大学)取得
2005年 兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 講師
2006年 兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 助教授
2007年- 兵庫教育大学大学院 学校教育研究科 准教授

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

2013年- 大阪市学校教育ICT活用事業コーディネーター
2014年 奈良市教育ICT戦略会議委員
2013年- 公益財団法人パナソニック教育財団専門委員
2010-2014年 兵庫県立教育研修所 授業におけるICT活用実践講座等講師
2011-2014年 和歌山みらい学校事業推進協議会委員

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・森山潤・山本利一・中村隆敏・永田智子編著(2013)『iPadで拓く学びのイノベーション』高陵社書店
- ・永田智子・鈴木千春(2015)小学校家庭科「家庭での実践」学習におけるタブレット端末活用の効果, 教育メディア研究, 第21巻第2号, 39-50
- ・鈴木千春・永田智子(2013)小学校家庭科ガイダンス授業のためのデジタル絵本教材の開発, 日本教科教育学会誌, 36(1), 21-31
- ・藤原典英・永田智子(2010)授業での電子黒板活用に資する校内研修パッケージの開発, 日本教育工学論文誌, 第33巻 Suppl.号, 149-152
- ・鈴木真理子・永田智子・西森年寿・望月俊男・笠井俊信・中原淳(2010)授業研究ネットワーク・コミュニティを志向したWebベース「eLESSER」プログラムの開発と評価, 日本教育工学学会論文誌, Vol.33, No.3, 219-227
- ・稲垣忠・永田智子・豊田充崇・梅香家絢子・佐藤喜信・赤堀侃司(2009)電子黒板の普及促進を目的とした活用モデルの開発, 教育メディア研究, Vol.16, No.1, 53-64

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

自治体によるモデル事業の実践に関する事項
ア) 効果検証の方法
イ) モデル事業の計画作成
ウ) モデル校教員のICT活用指導力の向上のための研修(研修計画策定を含む)
エ) 授業への導入事例及びICT活用の普及方策

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

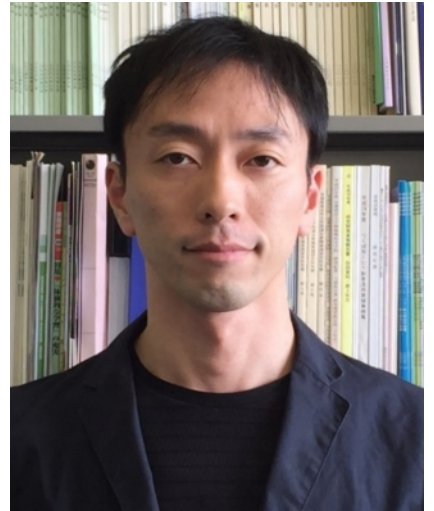
関連URL

<http://www.life.hyogo-u.ac.jp/tnagata/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

な か は し ゆ う
中 橋 雄

武蔵大学社会学部 教授



略歴

2004年3月 関西大学大学院 総合情報学研究科 博士課程後期課程 修了
博士(情報学)
2004年4月 福山大学人間科学部専任講師
2008年4月 武蔵大学社会学部准教授
2011年4月 武蔵大学社会学部教授

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

2010～2014年度 葛飾区立本田小学校(総務省「フューチャースクール推進事業」文部科学省「学びのイノベーション事業」実証校) ICTを活用した協働教育実践に関する指導助言者
2010～2015年度 綾瀬市立綾北小学校 情報教育の実践に関する指導助言者
2010～2012年度 練馬区立豊玉中学校 ICTを活用した実践に関する指導助言者
2014～2015年度 柏市立大津ヶ丘第一小学校(パナソニック教育財団ワンダースクール応援プロジェクト実践校) 普通教室一人一台タブレット端末環境における実践に関する指導助言者
2013年度 北区区立学校ICT活用推進研究委員会委員 「北区ICTビジョン」作成に関する助言 など

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- 『電子黒板が創る学びの未来—新学習指導要領 習得・活用・探究型学習に役立つ事例50』
中川一史・中橋 雄(編)、ぎょうせい、2009年(共著)
- 『ICTで伝えるチカラ 50の事例』中川一史(監)、フォーラム・A、2013年(共著)
- 『タブレット端末で実現する協働的な学び xSync シンクロする思考』
中川一史・寺嶋浩介・佐藤幸江(編)、フォーラムA、2014年(共著)
- 『つなぐ・かかわる授業づくり: タブレット端末を活かす実践52事例 (Gakken ICT Books)』
D-project編集委員会(編)、学研教育出版、2014年(共著)
- 『メディア・リテラシー論 ソーシャルメディア時代のメディア教育』中橋 雄、北樹出版、2014年(単著) など

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

- ICT環境を活かした授業デザイン、実践研究に関する指導・助言
- 推進計画の策定、効果検証方法、自治体のニーズに応じた導入機器の選定に関する助言

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

2010年度 文部科学省「英語をはじめとする先導的デジタル教材の開発」研究開発委員会 委員(学習研究社より委嘱)
2012年度 一般財団法人日本視聴覚教育協会 平成24年度 文部科学省委託「国内のICT 教育活用好事例の収集・普及・促進に関する調査研究事業」専門委員 など

関連URL

<http://media.xii.jp>
https://up.musashi.ac.jp/pfm/japanese/researchersHtml/RT3D08005/RT3D08005_Researcher.html

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

な か む ら た け ひ ろ
中 村 武 弘

三重県南伊勢町立南勢小学校 校長
三重県教育工学研究会 会長
教育情報化コーディネーター2級(ITCE2)の会会長



略歴

- ・1982.4 大阪府堺市公立小学校 教諭
- ・1987.4 三重県公立小学校 教諭
- ・1992.3 鳴門教育大学大学院学校教育研究科<修士課程>学校教育専攻教育方法コース修了
- ・1992.4 三重県公立小学校 教諭
- ・1997.4 三重県教育委員会(県総合教育センター)研修員をへて研修主事、主幹兼務
- ・2009.4 三重大学教育学部附属小学校 教頭
- ・2012.4 三重県度会郡公立小学校 校長として現任校は3校目となる

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・教員やICT支援員に対する授業展開や支援に関する研修会講師(豊田市教育委員会等多数)
- ・小学校の授業実践に関する指導(総合的な学習の時間、教科、指導方法、ICT活用に関する講師 年間10回以上)
- ・情報教育やICT活用の講座構築に関するアドバイス
- ・年間2回のICT活用を含めた教員研修のセミナーを主となって開催

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

独立行政法人教員研修センター 研修講座講師「情報教育」全国センター指導主事等対象
日本教育工学協会 理事、三重県教育工学研究会 会長
ICT活用授業実践講座講師(三重県、豊田市教育委員会、各市町村多数)

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

学校における講師及び教育委員会における教員研修講師

- ・情報教育、校務の情報化、ICT活用授業、校内研修の手法、マネジメント研修、授業研究方法
- ・情報教育、校務の情報化、ICT活用授業、校内研修に関する評価項目の作成
- ・情報教育、校務の情報化、ICT活用授業、校内研修に関する学習環境(施設や機器)の設計へのアドバイス

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

文部科学省平成22年度「教育情報化の手引き」作成委員
文部科学省学習指導要領改訂に係る協力員 専門教科「情報」
第14回上月情報教育賞 優良賞、情報教育への貢献「マイタウンマップ・マイスター」の受賞、業務委託事業主査
平成19年度文部科学省委託事業「管理職のための戦略的ICT研修カリキュラムの開発事業」委員

関連URL

<https://www.facebook.com/takehiro.nakamura.52>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

にしだみつあき
西田 光 昭



柏市教育委員会柏市立教育研究所教育専門アドバイザー

略歴

- ・昭和54年 千葉県公立小学校教員(流山市立西深井小学校, 柏市立柏第一小学校, 富勢小学校, 柏第六小学校)
- ・平成10年 柏市立教育研究所 指導主事
- ・平成14年 千葉県公立小学校教諭(柏市立土南部小学校)
- ・平成20年 千葉県公立小学校教頭(柏市立田中小学校, 柏市立高田小学校)
- ・平成24年 千葉県公立小学校校長(柏市立中原小学校, 柏市立柏第二小学校)

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- H26 ICTを活用した教育の推進に資する実証事業 WG2:ICTの活用が最適な指導方法の開発 岡崎市, 大田原市, 新地町
- H27 「ICTを活用した教育推進自治体応援事業」(ICTを活用した学びの推進プロジェクト) 千葉市, 山江村, 人吉市
- H28 「ICTを活用した教育推進自治体応援事業」(ICTを活用した学びの推進プロジェクト) 長野県
「ICT活用教育支援アドバイザー派遣事業」 千葉県大網白里市

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

学校インターネット(先進的教育用ネットワークモデル地域事業, マルチメディア活用学校間連携推進事業, 次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業)柏地区事務局
千葉県教育情報ネットワーク 構築, 運用委員 並びに研修会講師
柏インターネットユニオン 理事 地域ネットワーク構築, 運用, ネットデイ等学校支援
柏市教育の情報化推進委員会 委員, 委員長 ICT環境の検討, 導入, 運用
柏市立教育研究所指導主事 ICT環境 導入, 構築, 運用 研修会講師

書籍

中学生のための「総合」アイデアBOOK(6) 図書館とインターネットを使いこなそう—情報 2001年 ポプラ社
パソコンを活かそう 教育の情報化で生まれる「魅せる先生」—学校でのIT活用法を「知る」、パソコンを使って「作る」 2002年 インプレス
必携!教師のための学校著作権マニュアル 2006年 教育出版

対応可能学校種

小学校 中学校 (義務教育学校)

対応可能な業務内容

- ・自治体のニーズを洗い出し, その整理の上での教育の情報化を進める計画づくり
- ・教育の情報化をバランスよく進めるための, 段階的な取り組み
- ・学校のICT環境づくりにむけて, 現状を元に計画づくりと機器選定の視点づくり
- ・教育ネットワークづくりと運用, フィルタリングの生かし方。
- ・情報セキュリティ等の情報モラル指導の進め方
- ・ICT活用のための研修づくり
- ・機器が苦手な人も活用できるICT環境づくりと研修
- ・統合型校務支援システムを導入する際に検討しておくべきことと, 運用体制づくり

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

学校教育情報化推進総合プラン企画評価委員会委員 文部科学省
「教育の情報化に関する手引」作成検討会 委員 文部科学省
先端的な情報通信技術を活用した教育・学習に関する調査検討委員会 文部科学省
青少年のインターネット利用環境実態調査 企画分析会議委員 内閣府
2020年代に向けた教育の情報化に関する懇談会 委員 スマートスクールWG 委員 文部科学省
平成26年度 文部科学大臣表彰「視聴覚教育・情報教育功労者表彰受賞

関連URL

<http://derek.jp/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

に っ た た だ し
新 田 正

京都市教育委員会事務局指導部
学校指導課 参与



略歴

- ・滋賀大学教育学部卒業後、京都市立小学校教諭(～H7.3)
- ・京都市教育委員会情報教育センター(現学校事務支援室)指導主事(～H13.3)
- ・京都市立小学校教頭(～H15.3), 校長(～H21.3)
- ・京都市教育委員会学校指導課首席指導主事(～H23.3)
- ・京都市教育委員会学校指導課統括首席指導主事(～H26.3)
- ・京都市教育委員会学校指導課参与(H26.4～現在)

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

市立小学校でのICTを活用した授業研究会の指導助言(H7～H12)
ICT活用教育アドバイザー 文部科学省(H28)

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

京都市で最初のコンピュータ教育研究指定校において、「基礎学力を高めるための効果的な学習」を研究主題に「数と計算」・「図形」領域における学習支援ソフトの開発(S59/60) 小学校教育コンピュータ研究会(現京都市小学校情報教育研究会)の設立
全市立小中学校へのコンピュータ導入, 研修, 更新, 増設およびインターネット全校接続の業務
高等学校現職教員の「情報」免許状取得講習会講師
校務支援システムの導入, 運用(H25～現在) ※京都市では26年4月から全校で運用開始
校務支援システムに関する研修全般(校務支援システム担当者, 支部別, 職務別, 新任校長研修会等)

対応可能学校種

小学校・中学校

対応可能な業務内容

校務支援システムの円滑な導入, 運用を図るための学校・教育委員会の業務・対応に関する助言
校務支援システムを活用した学校経営の改善(学校における校務支援システムの活用促進と課題等)

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

関連URL

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

の な か よ う い ち
野 中 陽 一

横浜国立大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻教授

略歴

1983年横浜国立大学教育学部卒業
1988年同大学院教育学研究科修士課程修了
横浜市立小学校教諭, 和歌山大学教育学部助教授を経て, 2008年より横浜国立大学教育人間科学部准教授, 2012年より同教授。



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・和歌山大学教育学部附属小学校
- ・横浜市立立野小学校(パナソニック教育財団特別研究指定校)
- ・川崎市立平小学校(パナソニック教育財団特別研究指定校)
- ・横浜国立大学教育人間科学部附属横浜中学校(フューチャースクール)

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

小学校教諭時代には、情報教育の実践や学校のオープンスペースへのPCの分散配置による情報環境整備等に取り組んだ。大学では、教員養成におけるICT活用指導力の育成に関する研究、教室のICT環境構成に関する実践的な研究、教育の情報化の普及に関するモデルの開発等を行ってきた。ICT活用と学力との関連について、「教科活動におけるICT活用と学力・学習状況の関係に関する調査研究」(平成21年度文部科学省委託事業「学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」)を行い、国語と算数において、授業におけるICT活用頻度と学力調査の正答率に相関があり、ICT環境が整備されているとさらに顕著な差が見られることを明らかにした。教育の情報化先進国である英国について、2000年以降継続的なフィールド調査により日英比較を行っている。英国における学校の情報化指標(Self Review Framework)を参考にして、日本版「学校情報化チェックリスト」を開発し、それを活用することによって日本教育工学協会の「学校情報化認定事業」を推進している。

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

- ①ICT環境整備に関する事項
 - ア)教育情報化推進計画の策定
 - イ)教育の情報化推進に関する教員・庁内(首長・財政部局等)の理解促進活動
- ②自治体によるモデル事業の実践に関する事項
 - ア)効果検証の方法
 - イ)モデル事業の計画作成
 - ウ)モデル校教員のICT活用指導力の向上のための研修(研修計画策定を含む)
 - エ)授業への導入事例及びICT活用の普及方策

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

平成20年4月 文部科学省「教育の情報化に関する手引」作成検討会 委員(平成21年3月まで)
平成22年5月 文部科学省「学校教育の情報化に関する懇談会」委員(平成23年4月まで)
平成22年6月 総務省「ICTを利活用した協働教育推進のための研究会」委員(平成23年3月まで)
平成23年11月 学校教育の情報化指導者養成研修(独立行政法人教員研修センター)講師(現在に至る)

関連URL

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

ひらい そーい ちろう
平井 聡 一 郎

株式会社情報通信総合研究所特別研究員

略歴

1984年茨城県の公立小学校に採用され、以後16年間県内小中学校で教諭として勤務。その間、黎明期の情報教育に関わる。2000年総和町教育委員会、2004年県教育庁義務教育課と8年間指導主事として技術・家庭科、情報教育を主に担当する。2008年筑西市立下館南中教頭、2012年古河市立古河第五小学校校長として管理職を経験の後、2014年現職である古河市教育委員会指導課長となる。また、2006年より茨城大学教育学部非常勤講師として勤務する。



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

茨城県教育庁勤務の4年間、県内小中学校における、情報教育に関する教員研修の企画及び実施にあたり、教員研修、機器整備に関して、市町村教育委員会への指導助言にあたる。

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

1998年、勤務校である千代川村立千代川中学校新築に際し、ネットワーク環境構築に関わり、小中学校では日本で初めてのクラウドプラットフォームを導入した。2006年には県内の市町村教育委員会のICT機器整備担当者研修会を立ち上げ、指導主事と総務課等職員との連携体制の構築に取り組んだ。2012年に古河第五小学校に赴任後、古河市のICT教育モデル校として、タブレットを中心としたICT機器を活用した授業モデルと機器整備モデルの実証研究に取り組み、2014年より古河市教育委員会指導課長として、古河市のICT機器の整備に取り組んでいる。ここでは、市町村単位では全国初となる、セルラーモデルタブレットとクラウドプラットフォームの環境を実現した。

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校、中等学校

対応可能な業務内容

- ・地域の実態に応じた、段階的な機器整備モデルの構築への助言指導
 - ・目指す授業モデルと連動した、効果的、効率的なICT機器整備に関する指導助言
 - ・段階的なICT機器整備と連動した教育研修体制の構築に関する指導助言
- ※小さく始めて大きく広げる、効果と効率を追い求めるスマートICT機器整備を追求してきましたので、そのような自治体へのアドバイスが可能かと思えます。

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

関連URL

<http://campaign.otsuka-shokai.co.jp/appleclip/tc/no14.html>
<http://ict-enews.net/2014/12/02koga/>
<http://ict-enews.net/2015/05/25koga/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

ひがしばら よしのり
東 原 義 訓

信州大学学術研究院教育学系 教授

略歴

1978, 筑波大学, 第一学群自然科学類物理学専攻卒業
1980, 筑波大学大学院, 教科教育専攻理科教育コース修了(教育学修士)
1981-, 筑波大学(電子・情報工学系、学術情報処理センター) 助手
1995-, 信州大学, 教育学部 助教授
2001-, 信州大学, 教育学部 教授
2014-, 信州大学, 学術研究院教育学系 教授



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

筑波大学助手として茨城県新治郡桜村(現つくば市)の教育の情報化に携わって以来、北海道から沖縄県まで全国各地の区市町村の教育の情報化に35年間にわたって関わる。最近10年間は主に東京都日野市の教育の情報化に携わり、日野市立平山小学校を2014年度文部科学大臣表彰(情報化促進貢献個人等表彰)に導いた。長野県飯田市教育アドバイザー(ICT)。

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

・個別学習支援システムとしてのインタラクティブ・スタディ、協働学習支援システムとしてのスタディノート、一斉授業における協働学習支援のためのスタディネットなどの教育システムの開発および、Study21などのデジタル教材の開発に従事。
・ICT活用指導力向上のための教員養成カリキュラム開発・指導体制の構築と実施に従事。

対応可能学校種

幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校

対応可能な業務内容

ビジョンの策定から授業作りまで、幅広く、教育の情報化に関わる全般。

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

・2003, 日本科学教育学会科学教育実践賞
・2005, 日本科学教育学会年会発表賞
・2013, 文部科学大臣表彰(情報化促進貢献個人等表彰), 個人表彰

文部科学省学校におけるICT環境整備の在り方に関する有識者会議委員、文部科学省ICT活用教育アドバイザー派遣事業企画評価委員、文部科学省人口減少社会におけるICTの活用による教育の質の維持向上に係る実証事業企画・評価委員をはじめ、教育の情報化に係る多数の委員を歴任。

関連URL

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

ふくた たかよし
福田 孝義

佐賀県武雄市ICT教育監



略歴

昭和54年3月 九州大学卒業
同年 4月 佐賀県立高等学校教諭に採用
平成14年4月 佐賀県教育庁企画参事室企画主査
平成20年4月 佐賀県教育庁教育政策課参事
平成22年4月 佐賀県教育庁教育企画監
平成23年4月 佐賀県教育庁教育情報化推進室長
平成26年4月 佐賀県教育委員会副教育長
平成28年4月 佐賀県武雄市教育委員会ICT教育監(現職)

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・佐賀県内市町教育委員会及び事務局関係者への事業推進に向けたアドバイス(H23～)
- ・各自治体教育委員会事務局、地方議会議員への事業推進に向けたアドバイス(H23～)
- ・文部科学省主催全国情報教育担当者研修会、特別支援担当者研修会等での講演、助言(H23～)
- ・文部科学省「ICT活用教育アドバイザー」での企画及びアドバイス(H27～)

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・総務省フューチャースクール推進事業、文部科学省「学びのイノベーション事業」実証校担当
- ・文部科学省「先導的教育体制構築事業」及び総務省「先導的教育システム実証事業」実証地区担当
- ・佐賀県「先進的ICT利活用教育推進事業」担当
- ・佐賀県「eラーニング教育在り方検討」、「ネット配信システムを活用した学習支援の在り方検討」事業担当
- ・東大先端研センター「魔法のふでばこプロジェクト」実証地区担当
- ・武雄市ICT教育推進事業担当(武雄式反転授業、プログラミング教育、デジタル教材の利活用促進等)

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校、特別支援学校

対応可能な業務内容

- ・事業推進プランの策定、運営
- ・教員研修(人材育成)
- ・ICT機器の整備、運用
- ・教育情報システムの導入、運用
- ・サポート体制の構築・維持

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- 表彰等
 - ・平成27年度教育者文部科学大臣表彰
- 国等の委員歴等
 - ・文部科学省「ICTを活用した教育の推進に関する懇談会」委員
 - ・文部科学省「ICTを活用した教育の推進に資する実証事業」実証研究委員会委員
 - ・文部科学省「情報教育の推進等に関する調査研究」の企画評価委員会委員並びに技術審査専門委員
 - ・文部科学省「『デジタル教科書』の位置付けに関する検討会議」委員
 - ・文部科学省「2020年代に向けた教育の情報化に関する懇談会」委員
 - ・文部科学省「2020年代に向けた教育の情報化に関する懇談会『教育情報化加速化ワーキンググループ』」主査
 - ・文部科学省ICT活用教育アドバイザー事業評価委員並びにアドバイザー
 - ・全国ICT教育首長協議会幹事会幹事

関連URL

- ・<http://www.city.takeo.lg.jp/>
(武雄市の取組紹介)
- ・http://www.pref.saga.lg.jp/web/kurashi/_1018/ik-ict.html
(佐賀県教育委員会の取組紹介)

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

ふ じ む ら ゆ う い ち
藤 村 裕 一

国立大学法人鳴門教育大学大学院 准教授
遠隔教育プログラム推進室長



略歴

北海道教育大学卒業後、教員、指導主事、東京工業大学大学院社会理工学研究科内地研究員を経て、現職

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・文部科学省先導的な教育体制構築推進事業佐賀県アドバイザー
- ・文部科学省ICTを活用した教育推進自治体応援事業滋賀県草津市アドバイザー
- ・総務省地域情報化アドバイザー(札幌市、仙台市、青梅市、神戸市、宮古島市、青森県、茨城県、滋賀県、香川県、愛媛県、福岡県、大分県、宮崎県、鹿児島県等)
- ・総務省ICT地域マネージャー(月1回派遣)(島根県、札幌市、松江市)
- ・教育スクウェア×ICT教科アドバイザー(秋田県八峰町、新潟県関川村、川崎市、鹿児島県与論町、沖縄県宮古島市)など多数

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

ICTを活用した教育全般

- ・タブレット端末、デジタル教科書・教材を活用した教育
- ・NHKデジタル教材、JST理科ねっとわーく、JAPET&CECネット社会の歩き方などのデジタル教材開発
- ・校務の情報化の全国標準仕様(教育情報アプリケーションユニット標準仕様)の策定責任者
- ・学校情報セキュリティ推奨仕様策定責任者

対応可能学校種

小学校、中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校

対応可能な業務内容

ICTを活用した教育全般に関する助言

- ・ICTを活用した授業改善・学校経営改善(タブレット端末等を活用したアクティブラーニング等)
- ・校務支援システムを活用した校務の情報化
- ・学校情報セキュリティ
- ・人間教育としての情報教育(アナログとデジタルの効果的活用、思考力・判断力・表現力の育成等)
- ・情報モラル教育

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- ・文部科学省「2020年代の教育の情報化に関する懇談会」委員、同スマートスクール構想検討WG主査
- ・文部科学省「情報モラル教育の在り方に関する調査研究委員会」主査
- ・文部科学省・総務省共管APPLIC「教育ワーキンググループ」主査 など多数
- ・ICT CONNECT 21(教育の情報化国際標準仕様策定団体)幹事・技術標準化WG副座長 など多数

関連URL

<http://www.naruto-u.ac.jp/facultystaff/fujimura/jikoshokai.html>
<http://www.applic.or.jp/>
<http://www.japet.or.jp/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

ほ っ た ひ ろ し
堀 田 博 史

園田学園女子大学 教授

略歴

関西大学大学院 総合情報学研究科社会情報学専攻 修了。
2003年には、所属大学の情報教育センター担当部長として、学内外での遠隔授業システムを担当。
2004年から文部科学省の情報教育およびICT活用の普及に関わり、京阪神地区の教育委員会では、授業でのICT活用について助言する。



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・大阪市学校教育ICT活用事業コーディネータ
- ・備前市ICT活用推進協議会研究協力者
- ・箕面市教育研究スーパーバイザー
- ・(財)パナソニック教育財団専門委員 (2011～2012年・京都府立乙訓高等学校, 2013～2014年・奈良県立奈良養護学校, 2015～2016年・芦屋市立精道小学校)
- ・奈良市教育ICT戦略会議委員
- ・兵庫県ICT利活用実証・研究事業連絡協議会委員

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- <文部科学省関連の報告書>
- ・発達障害のある子供たちのためのICT活用ハンドブック
 - ・国内のICT教育活用好事例の収集・普及・促進に関する調査研究
 - ・フューチャースクール推進事業
 - ・ICTを活用した教育の推進に資する実証事業

対応可能学校種

幼稚園、小学校、中学校、高等学校

対応可能な業務内容

- ・推進計画の策定、効果検証方法への助言
- ・ICT導入時における授業づくりの手法
- ・ICT活用を推進する研修体制づくりへの助言

その他（表彰歴、国等の委員歴等）

- ・文部科学省 研究開発指定校「情報活動・情報科」運営委員 (2004-2008年)
- ・文部科学省「ネットワーク配信コンテンツ活用推進事業」評価推進会議地域委員 (2005-2007年)
- ・科学技術振興機構 社会技術研究開発事業
『系統的な「防犯学習教材」研究開発・実践プロジェクト』ITを活用した防犯教育教材のWEBシステム構築グループリーダー (研究代表者・坂元昂) (2007年-2010年)
- ・文部科学省 先導的教育情報化推進プログラム「デジタル指導案を用いたICT機器の活用」に資する調査研究
事業調査研究委員・副委員長 (2008-2010年)
- ・総務省 西日本地域におけるICTを利活用した協働教育の推進に関する調査研究フューチャースクール推進事業・有識者 (2010-2013年)
- ・文部科学省「学びのイノベーション事業」指導方法の開発に係る指導助言者 (2013-2014年)
- ・文部科学省「情報教育指導力向上支援事業」協力者会議委員 (発達障害・情報モラル) (2013-2014年)
- ・文部科学省「ICTを活用した教育の推進に資する実証事業」教員のICT活用指導力向上方法の開発の専門委員 (2014-2015年)
- ・文部科学省「先導的な教育体制構築事業」推進協議会及び新たな学び推進ワーキンググループ委員 (2014-2016)

関連URL

<http://hotta-lab.info/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

ますかわ ひろゆき
益川 弘如



聖心女子大学文学部教育学科 教授

略歴

2003年中京大学大学院情報科学研究科情報認知科学専攻博士後期課程修了。博士(認知科学)。中京大学情報科学部認知科学科助手、静岡大学教育学部講師、静岡大学大学院教育学研究科准教授を経て2017年4月より現職。

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・授業づくり・研修等(静岡県教育委員会、鳥取県教育委員会、掛川市教育委員会、菊川市教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、松阪市教育委員会、藤枝市教育委員会、大洲市教育委員会、荒川区立第三中学校、伊東市立東小学校、掛川市立大須賀中学校、掛川市立大浜中学校、松阪市立三雲中学校、神奈川県立茅ヶ崎西浜高校など)
- ・平成26年度掛川市学校ICT基本計画策定委員会、委員長

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・『21世紀型スキルー新たな学びと評価のかたち』北大路書房、2014年(編訳、共著)
- ・「教育における3つの時代の変化」『デジタル社会の学びのかたち 教育とテクノロジーの再考』北大路書房、2012年(訳)
- ・「インターネットを活用した協調学習の未来へ向けて」『児童心理学の進歩』Vol.53. 189-213, 2014年(共著)
- ・「ICTを活用した21世紀型の新たな授業と評価」『視聴覚教育』, 2015年6月号
- ・「質の高い学びを引き起こす協働学習とICT活用の原則」『学習情報研究』2012年11月号

対応可能学校種

どの校種でも

対応可能な業務内容

- ・主体的・対話的で深い学びを実現するICT活用授業のデザイン、実践、評価の支援
- ・主体的・対話的で深い学びを実現するICT活用授業を学校、地域で推進していく校内研修、教員研修の計画実施支援

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

平成24年度日本教育工学会「協調学習型授業を支える観察評価方法の学習支援」研究奨励賞
平成25・26年度文部科学省「デジタル教材等の制作・流通の促進に向けた試験研究(デジタル教材等の標準化)デジタル教材等の標準化に関する企画開発委員会」委員
平成26年度文部科学省「ICTを活用した教育の推進に資する実証事業 テーマ1 ICTを活用した教育効果の検証方法の開発」委員
平成26・27・28年度文部科学省「先導的な教育体制構築事業推進協議会 効果検証ワーキンググループ」委員
平成27・28年度文部科学省「中央教育審議会初等中等教育分科会教育課程部会情報ワーキンググループ」委員

関連URL

<https://www.facebook.com/hiroyuki.masukawa.5>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

むらまつ ひろゆき
村 松 浩 幸

信州大学教育学部技術教育グループ
附属次世代型学び研究開発センター長



略歴

長野県中学校技術科教員から三重大学教育学部を経て、2007年より現職。中学校技術科を中心に教員養成を担当。専門は技術教育学で、技術教育に関する著作や論文も多数。主な研究テーマは「技術教育における知財学習」。主な著書に「技術科教育研究(一藝社)」、「知財教育の実践と理論(白桃書房)」等がある。平成24年度TEPIA知的財産事業日本知財学会特別賞、平成27年度科学技術分野文部科学大臣表彰(科学技術賞理解増進部門)はじめ複数の受賞。社会貢献として全国の先生方が利用する技術の教材集サイト「ギジュツドットコム」を運営すると共に、各地のロボコン大会審査や国際大会運営、特許庁の報告書コンテスト審査員、日本産業技術教育学会ロボコン委員会委員長、理事等も担当。

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

ICT活用教育アドバイザー (H27)

- ・公益財団法人パナソニック教育財団専門委員(特別研究推進校の研究アドバイザー)(H27)
- ・富山県総合教育センター「情報モラル・セキュリティ研修会」講師(H26)
- ・岡山県中学校教育研究会情報教育研究大会記念講演(H26)
- ・長野県ICTシンポジウム講演(H26)
- ・文部科学省・ICT活用教育アドバイザー(H27)

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

編集代表: 知財教育の実践と理論, 白桃書房(H25)

共著: 教育の情報化と著作権教育, 三省堂(H22)

共著: 中学校国語科での引用指導についての教育効果, 日本教育工学論文誌 (H25)

共著: 中学校技術科のゲーム制作において著作権の権利処理を体験させる知的財産学習の効果, 日本産業技術教育学会誌(H22)

信州大学附属学校園ICT活用連絡会委員(導入計画策定・運用支援)(H26-27)

対応可能学校種

小学校、中学校、高等学校、中等教育学校

対応可能な業務内容

- ・推進計画の策定への助言、効果検証方法、研修計画、ICT導入初期時における全般的事項に対応可能。

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

平成27年度 科学技術分野文部科学大臣表彰、「科学技術賞理解増進部門」

平成24年 第5回TEPIA知的財産学術奨励賞, 日本知財学会特別賞

平成22年 日本産業技術教育学会, 論文賞

関連URL

研究室サイト <http://www.mura-lab.info/>

技術のおもしろ教材集 <http://www.gijyutu.com/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

もり や す し
毛 利 靖

つくば市教育局 総合教育研究所 所長



略歴

2001年、茨城県小中学校教諭を経て、つくば市教委情報教育担当指導主事。市内小中学校の教育の情報化を推進。2012年、つくば市施設一体型小中一貫教育校春日学園教頭。21世紀型スキル習得を目指してアクティブ・ラーニングを取り入れたICTの活用を推進。小中学校統合した校務システムの構築と利用推進。2015年、つくば市教育局総合教育研究所 副所長。市内だけでなく全国で講演。ICT機器の基礎的教育利用からICTを活用したアクティブ・ラーニングの実践、協働学習ツールを活用した21世紀型スキルの習得までICTを活用した授業改善の方法を現場の先生方と一緒に探っている。

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・つくば市内全小中学校52校(協働学習、ICTを活用したアクティブラーニング、21世紀型スキルの育成)
- ・佐賀県佐賀市立西与賀小学校(一人一台タブレット、電子黒板の有効活用)
- ・広島県広島市立藤の木小学校(一人一台タブレット、電子黒板の有効活用)
- ・岡山県新見市立哲西中学校(一人一台タブレット、電子黒板の有効活用)
- ・福島県新地町立尚英中学校(一人一台タブレット、電子黒板の有効活用)
- ・千葉県成田市教育委員会(学校間協働学習)
- ・東京都目黒区立目黒第一中学校(21世紀の教育環境で実現する主体的な学び)

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・小学生の環境調査活動におけるマルチメディア・インターネットの活用の試み(1998)
- ・「開かれた学校作り」のための校内ネットワークの構築(1999)
- ・情報教育推進のための学校リーダー研修の実際と評価(2000)
- ・ネットワーク構築で同時多数の問題解決学習を行うためのコンピューター・ネットワーク(2000)
- ・海外日本人学校等と連携したデジタルコンテンツの教育活用(2002)
- ・グループウェア連携型モバイル学習システム「スタディノート・ポケット」を利用した授業実践(2005)
- ・理科の実験・観察を支援する「理科デジタルコンテンツ」の活用(2008)
- ・読解プロセスでのモバイル・グループウェアの活用(新しいテクノロジーと学習環境)(2009)
- ・学びを生み出す学校図書館デザイン：学習理念を体現した学校図書館へ(2012)
- ・ICTを活用した言語力・表現力・思考力・知識理解力の育成(2013)
- ・デジタル思考ツールを活用した論理的思考力の育成(2014)
- ・小中一貫教育を推進するためのICT活用(2014)

対応可能学校種

小学校、中学校、小中一貫教育校

対応可能な業務内容

- ・市町村におけるICT活用ビジョンの策定、地域の特性を生かしたICT機器導入提案
- ・地域や学校の実態(導入初期～先進的)に応じたICT機器の効果的な利用方法の提案
- ・小中学校における各教科、総合、特活、道徳などでのICTの効果的活動方法を先生と一緒に研究
- ・タブレット、電子黒板、デジタル教科書の効果的活用の提案、電子黒板での児童生徒のプレゼンテーション力向上
- ・学校間協働学習、21世紀型スキルの育成、ICTを活用したアクティブ・ラーニング
- ・小中一貫教育におけるICTの効果的活用方法提案
- ・デジタル思考ツールを活用した論理的思考力の育成
- ・校務用システムの構築と効果的な活用方法提案

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- 2003年・文部科学省「インターネット活用教育実践コンクール」内閣総理大臣賞
「学校の枠を越えた学校間共同学習プロジェクト」つくば市教育委員会担当者
- 2004年・文部科学省「初等中等教育における教育の情報化に関する検討会」委員
・文部科学省「情報化の影の部分への適切な対応に関する調査研究」委員
・文部科学省「ポスト2005における文部科学省のIT戦略に関する調査研究会法制度問題等分科会」委員
- 2005年・文部科学省「e-japan実現型教育情報化推進事業」専門委員
・独立行政法人メディア教育開発センター「教育の情報化の推進に資する研究」委員
・文部科学省「インターネット活用教育実践コンクール」文部科学大臣賞
「理科の体験的活動を深め学力向上をめざすIT活用」つくば市立二の宮小学校担当者
- 2006年・文部科学省「情報モラル等指導サポート事業」「情報モラル教育」普及啓発作業部会委員
- 2007年・文部科学省 優秀教員
- 2010年・総務省フューチャースクール推進事業「ICTを活用した協働教育推進のための研究会」委員
- 2011～2013年・文部科学省「学びのイノベーション推進協議会」小中ワーキング委員
- 2014年・文部科学省「デジタル教材等の標準化に関する企画開発委員会」委員
・総務省「先導的教育システム実証事業」評価委員
・文部科学省「電子黒板を活用した授業実践に関する調査研究」調査研究委員会委員
- 2015年・文部科学省「デジタル教科書」の位置付けに関する検討会議」委員
・総務省「先導的教育システム実証事業」評価委員

関連URL

- <http://www.tsukuba.ed.jp/~4c/>
- <http://www.cec.or.jp/e2a/seika16/contents/09/frame.htm>
- http://www.javea.or.jp/archive/netcon/piece_data/2003.pdf/1.pdf
- http://www.cec.or.jp/mtm/about/meister/mouri_yasushi/
- http://www.kknews.co.jp/maruti/news/2014/0804_2a.html
- つくば市4C学習
- 「確かな学力を向上させる学校と家庭を結ぶネットワーク」
- 学びを変えるネットワーク 学校の枠を越えた学校間共同学習プロジェクト
- マイタウンマップマイスター
- 教育委員会対象セミナー・タブレットは社会を変えるツール

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

もり かずあき
森 和 昭

滋賀県草津市教育委員会事務局
学校政策推進課 専門員

略歴

平成11年4月 草津市立小学校教諭として採用
平成22年4月 滋賀大学大学院の特別支援教育課程入学
平成24年3月 同上、卒業
平成27年4月 草津市のICT教育推進のために、「学校政策推進課」新設。
同年、専門員として、第I期メンバーとなる(～現在)



過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・市立小中学校でのICTを活用した授業研究会の指導助言
- ・特別支援教育におけるICTの効果的な活用についての指導助言

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・平成27年 教育家庭新聞 教育委員会対象セミナー 講師
- ・平成27～28年 文部科学省事業「ICTを活用した教育推進自治体応援事業(ICTを活用した学びの推進プロジェクト)」受託
- ・平成28年度 文部科学省事業「情報通信技術を活用した教育振興事業「情報教育推進校(IE-School)」調査研究 受託
- ・平成29年度 文部科学省事業「次世代の教育情報化推進事業(情報教育の推進等に関する調査研究)」受託
- ・平成29年度 ソフトバンクグループ株式会社「Pepper社会貢献プログラム」参加
- ・草津市校務支援システム導入から運用にいたるまでの計画、各校への指導助言
- ・草津市教材共有ポータルサイト導入から運用にいたるまでの計画、各校への指導助言

対応可能学校種

小学校・中学校

対応可能な業務内容

- ・ICT教育推進に係る機器導入、環境整備について
- ・授業におけるICT機器の有効活用について
- ・特別支援教育におけるICTの効果的な活用について
- ・校務支援システムの導入と円滑な運用について

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

関連URL

I C T活用教育支援アドバイザープロフィール

や ま も と け い さ く
山 本 圭 作

大阪市教育委員会
事務局 学校経営管理センター
課長代理



略歴

H23年度に事務局内に学校業務軽減検討部会を設置、責任者として現場調査・課題分析を行い、H24年度から校務支援ICT活用事業をスタートさせた。H25年・26年度に試験導入校(31校)による校務支援システムの効果検証結果を公表。以降、文部科学省や全国の教育委員会等より「全校・全教員が使う仕組みづくり」や「事業のPDCAマネジメントサイクル」について講演要請を受け、セミナー活動等も実施中。現在は、システム活用による学校運営・経営の変革をめざすとともに、教育ICTとの連携など本事業の新たな価値の創造にも取り組む。

過去のI C T教育に関するアドバイザー対応実績

文部科学省関係

○H26年度 学校マネジメント力強化セミナーにおける実践発表

○H26年度 ICTハンドブック執筆

○H27年度 学校現場における業務改善のためのガイドラインの策定執筆

○H28年度 本アドバイザー派遣事業

○H28年度 2020年代に向けた教育の情報化に関する懇談会WG委員 JAPETセミナー講演 大阪市、名古屋市、東京、

これまでの研究活動、I C T教育に関する経験業務

文部科学省関係

○H27年度「自律的、組織的な学校運営体制の構築に向けた調査研究」

研究課題「校務支援システムの活用による教育の質の向上に関する取り組み」

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

○校務の情報化に関すること

校務の情報化を推進するに当たっての課題や留意事項等

校務の情報化の推進に関する教員・庁内(首長・財政部局等)の理解促進活動を行うに当たっての課題や留意事項等

校務支援システムの整備計画を策定するに当たっての課題や留意事項等

校務支援システムの運用に当たっての課題や留意事項等

校務支援システムの活用促進に当たっての課題や留意事項等

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

○H28年度 2020年代に向けた教育の情報化に関する懇談会 スマートスクール構想検討ワーキンググループ委員

関連URL

<http://www.city.osaka.lg.jp/hodoshiryo/kyoiku/0000278060.html>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

やまもと　ともひろ
山　本　朋　弘

鹿児島大学大学院教育学研究科 准教授



略歴

平成2年～17年 熊本県内公立小学校教諭
平成10年 東京工業大学 大学院社会理工学研究科 国内留学(1年間)
平成17年～22年 熊本県立教育センター 指導主事
平成22年～27年 熊本県教育庁教育政策課 指導主事、主幹
平成27年10月～ 鹿児島大学教育学部附属教育実践総合センター 講師
平成29年4月～ 鹿児島大学大学院教育学研究科 准教授

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

熊本県内の山江村・高森町・人吉市のICTアドバイザーとして共同研究を支援する。
九州管内の小中学校の校内研修年間3回程度を継続的に助言。
福岡県、金沢県、高知県、沖縄県の教育の情報化に関連する自主研究会で助言。

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

『「校務の情報化」で学校経営がこう変わる』教育開発研究所、2015年
『タブレット端末を活用した21世紀型コミュニケーション力の育成』フォーラム・A、2015年
『「校務の情報化」入門』教育開発研究所、2012年
『コミュニケーション力指導の手引』高陵社、2012年
『管理職のための「教育情報化」対応ガイド』教育開発研究所、2010年

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

- ・授業でのICT活用に関する好事例の紹介、陥りやすい失敗例での留意点等を解説。
- ・教員のICT活用指導力向上に関する教員研修(校内研修)の進め方への助言。
- ・教育の情報化に関する推進計画の策定への助言。
- ・ニーズに対応したICT機器の選定・調達等、導入から運用でのマネジメントの助言。
- ・教職員の負担感を軽減するための校務の情報化の在り方についての助言。
- ・ICT活用の教育効果に関する検証方法、評価手法への助言。
- ・情報モラル教育に関する家庭・地域との連携への助言。

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

文部科学省「先導的な教育体制構築事業」推進協議会委員(H26)
文部科学省委託事業「ICTを活用した教育の推進に資する実証事業」専門委員(H26)
文部科学省委託事業「情報教育の推進等に関する調査研究事業」における問題作成委員(H25～H26)
文部科学省「学びのイノベーション推進協議会」検討委員(H23～H25)
文部科学省「教育の情報化に関する手引」検討委員(H19～H20)
文部科学省「教員のICT活用指導力の基準の具体化・明確化に関する検討会」(H18)
日本視聴覚教育協会「国内のICT教育活用好事例の収集・普及・促進に関する調査研究」委員(H23～H24)
日本教育情報化振興会「21世紀型コミュニケーション力育成プロジェクト」委員(H21～)
メディア教育開発センター「教員研修Web総合システムに関する開発研究」委員(H19,20)

関連URL

<https://www.facebook.com/tomohiro.yamamoto.94>
<http://tyamamot.sakura.ne.jp/mod/>

ICT活用教育支援アドバイザープロフィール

わたべ あき ら
渡 部 昭

墨田区教育委員会
教育情報化推進専門員



略歴

- ・千葉大学教育学部卒業
- ・立教大学大学院21世紀社会デザイン研究科博士前期課程修了
- ・墨田区立堅川中学校校長
- ・墨田区立鐘淵中学校校長
- ・墨田区立文花中学校校長
- ・元東京都中学校視聴覚教育研究会会長
- ・慶應義塾大学SFC研究所上席所員(平成24年～)

過去のICT教育に関するアドバイザー対応実績

- ・平成27年度 大田区立北糀谷小学校「ICT活用推進モデル校」指導助言者
- ・平成28年度 大田区立蒲田中学校「ICT活用推進モデル校」指導助言者

これまでの研究活動、ICT教育に関する経験業務

- ・平成22年度より現在まで、教育委員会でICTの整備と教員のICT活用研修会の企画運営に携わっている。
- <事例発表>
- ・平成20年度「NEW EDUCATION EXPO」にて事例発表
 - ・平成21年度「教育の情報化フォーラム(CEC主催)」にて事例発表
 - ・平成22年度「NEW EDUCATION EXPO」にて事例発表
 - ・平成27年度「教育ITソリューションEXPO」にて事例発表

『ICT教育100の実践・事例集』(フォーラムA)分担執筆

『電子黒板・デジタル教材活用事例集』(教育開発研究所)分担執筆

対応可能学校種

小学校、中学校

対応可能な業務内容

- ・モデル事業の計画作成
- ・ICT活用推進を図るための管理職、主幹教諭、ICTリーダー等の教員研修の策定・実施
- ・ICTスキルを向上させるための教員研修の策定・実施
- ・授業への導入事例及びICT活用の普及の方策

その他(表彰歴、国等の委員歴等)

- ・平成18年度 文部科学省委託事業「新教育システム開発プログラム」調査委員
- ・平成19年度 文部科学省委託事業「先導的教育情報化推進プログラム」実施委員
- ・平成21年度 視聴覚教育・情報教育功労者『文部科学大臣表彰』
- ・平成26年度 文部科学省「電子黒板を活用した授業実践に関する研究」調査委員
- ・平成26年度～日本教育情報化振興会「ICT夢コンテスト」審査委員

関連URL